

2025

統計からみる富山市



発刊にあたって

富山市は、豊かな自然と様々な産業、高度な都市機能を合わせ持った日本海側有数の中核都市として発展を続けていますが、少子・高齢化の急速な進行、情報通信技術の発展等、都市をとりまく社会環境が大きく変化している中、市民が生きがいと幸せを実感しながら質の高い生活を送ることができ、かつ将来世代にも責任の持てる持続可能なまちづくりを目指しています。

令和7年4月1日に富山市は合併20周年を迎えますが、引き続き人口減少と超高齢社会への対応をはじめ、市民生活の質と利便性の向上を図るスマートシティ政策、安全安心なまちづくり、循環型社会づくりの推進、産業基盤の強化、自然災害に対する体制の強化など、各種施策を確実に推進していくこととしております。

そこで、より多くの皆さんに本市の現状を知り将来について考えてもらうため、統計資料の中から、生活に密着した項目や市の特徴についてグラフやイラストなどを使って表してみました。

この「統計からみる富山市」を新しい富山市の発見や明日へのまちづくり・地域づくりにと、広くご活用いただければ幸いです。

令和7年3月 富山市企画管理部企画調整課

目次

国勢調査結果にみる市の主要指標	1
土地・気象・自然	2
人口	4
産業	8
運輸・通信	12
福祉・医療	14
教育・文化	16
くらし	18
環境	20
労働	21
災害と安全	22
財政	24
くらしの移りかわり	



表紙写真／葉 Leaf

譚 錦宁

(富山ガラス造形研究所造形科 2025 年卒業生)

撮影／空耳カメラ

- ・本書の作成にあたり、「いらすとや」、「イラストレイン」、「イラストわんぱぐ」、「ピジソザ」、「Frame illust」のイラストを使用しています。
- ・本書に掲載されている数値もしくは関連数値等について、より詳細にお知りになりたい場合は、庁内各課において作成する各種の報告書のほか「富山市統計書」などをご利用ください。

国勢調査結果にみる市の主要指標

令和2年(2020年)結果より



人口・世帯・面積

	富山市	富山県	全国
総人口	41万3,938人	103万4,814人	1億2,614万6,099人
人口増減率(平成27年対比)	-1.1%	-3.0%	-0.7%
外国人の割合	1.7%	1.7%	2.2%
面積	1,241.74km ²	4,247.58km ²	377,976.41km ²
人口密度	333.4人/km ²	243.6人/km ²	338.2人/km ²
総世帯数	17万1,917世帯	40万3,989世帯	5,583万154世帯



年齢・配偶関係

	富山市	富山県	全国
年少人口割合	11.7%	11.2%	11.9%
生産年齢人口割合	58.3%	56.2%	59.5%
老年人口割合	30.0%	32.6%	28.6%
男性未婚率	32.9%	31.3%	34.6%
女性未婚率	21.4%	19.5%	24.8%



世帯の種類

	富山市	富山県	全国
1世帯当たり人員	2.35人	2.50人	2.21人
核家族世帯の割合	54.7%	54.6%	54.1%
単身世帯の割合	33.8%	29.7%	38.0%
高齢単身世帯の割合	11.3%	11.5%	12.1%
3世代世帯の割合	7.0%	10.1%	4.2%



住宅

	富山市	富山県	全国
持ち家率	69.7%	76.6%	61.4%



労働

	富山市	富山県	全国
労働力率	63.4%	62.7%	62.9%
就業率	61.5%	60.8%	60.5%
女性就業率	53.9%	53.4%	52.4%
第1次産業就業者割合	2.1%	3.0%	3.2%
第2次産業就業者割合	30.3%	33.2%	23.4%
第3次産業就業者割合	67.6%	63.8%	73.4%



従業・通学地人口

	富山市	富山県
常住人口	41万3,938人	103万4,814人
流出人口	2万7,889人	1万484人
流入人口	5万1,468人	8,549人
従業地・通学地による人口	43万7,517人	103万2,879人
昼夜間人口比率	105.7%	99.8%
従業地が自市町村の就業者の割合	88.5%	70.4%

●ご利用にあたって

- ・「総世帯数」には、「一般世帯」及び「施設等の世帯」が含まれる。
- ・「年少人口」=0~14歳人口、「生産年齢人口」=15~64歳人口、「老年人口」=65歳以上人口
- ・「年少人口割合」、「生産年齢人口割合」、「老年人口割合」、「未婚率」は、集計結果に含まれる「不詳」を按分等によって補完した「不詳補完値」により、算出している。
- ・「世帯の種類」に関する指標は、「一般世帯」に占めるそれぞれの割合を表す。
- ・「核家族世帯」とは、「夫婦のみ」、「夫婦と子供」及び「ひとり親と子供」から成る世帯をいう。
- ・「持ち家率」とは、「住宅に住む一般世帯」に占める「持ち家世帯数」の割合をいう。

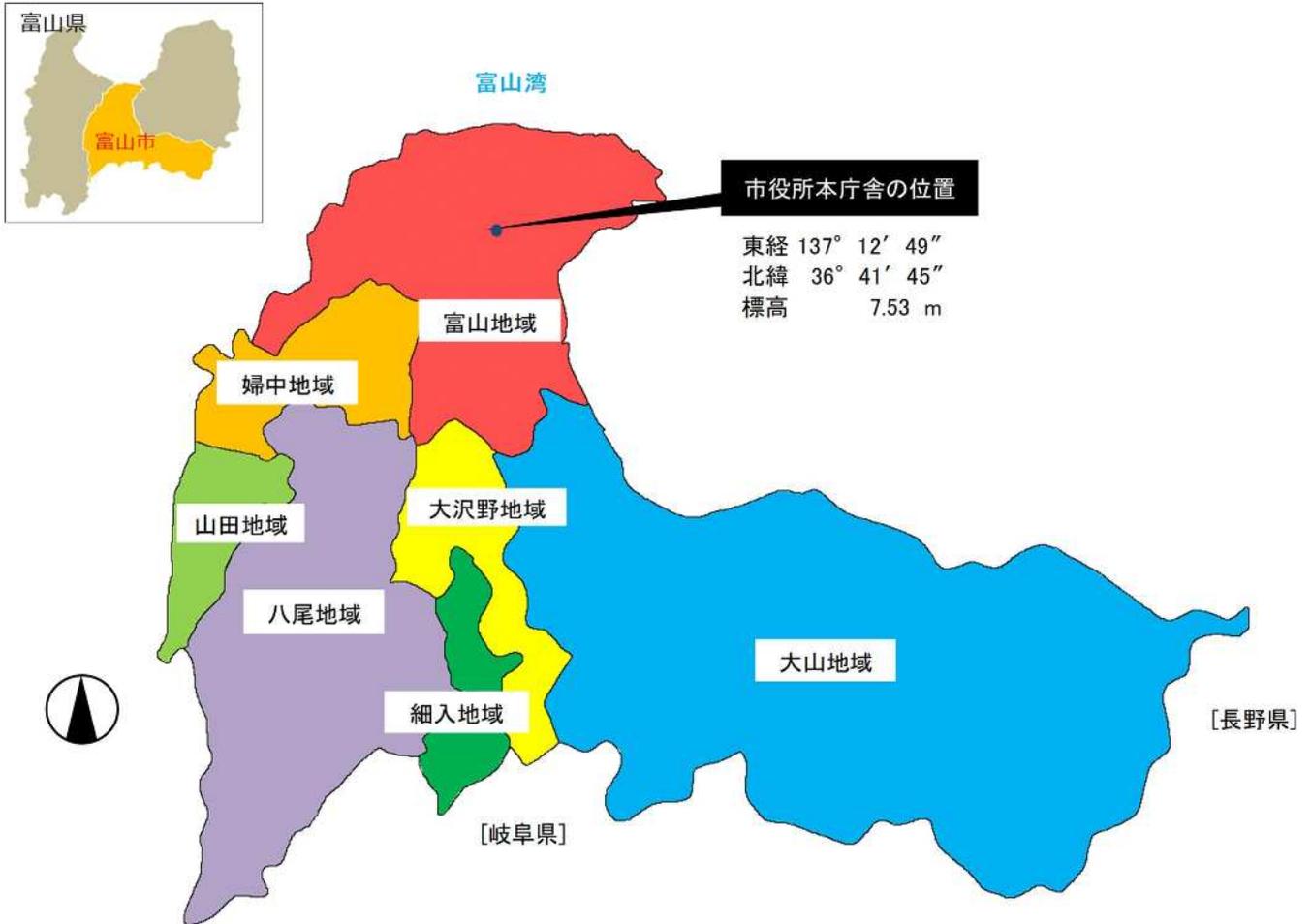
- ・「労働力率」とは、15歳以上人口に占める労働力人口の割合であり、不詳補完値により算出している。
- ・「就業率」とは、15歳以上人口に占める就業者数の割合であり、不詳補完値により算出している。
- ・産業別就業者割合は、不詳補完値により算出している。
- ・「従業・通学地人口」の各項目の値は、不詳補完値による。
- ・「常住人口」=「夜間人口」、「従業地・通学地による人口」=「昼間人口」、「昼夜間人口比率」=昼間人口÷夜間人口
- ・※各構成比については、四捨五入の処理のため、内訳と合計が一致しない場合がある。

土地・気象・自然

富山市の気象の特性は降水量が多く、日照時間が少なく、湿度が高いことである。令和6年の年平均気温は15.9℃と平年値を1.4℃上回った。降水量や日照時間も平年値を上回っている。

また、能登半島地震の影響で、有感地震（震度1以上）の回数が増加している。

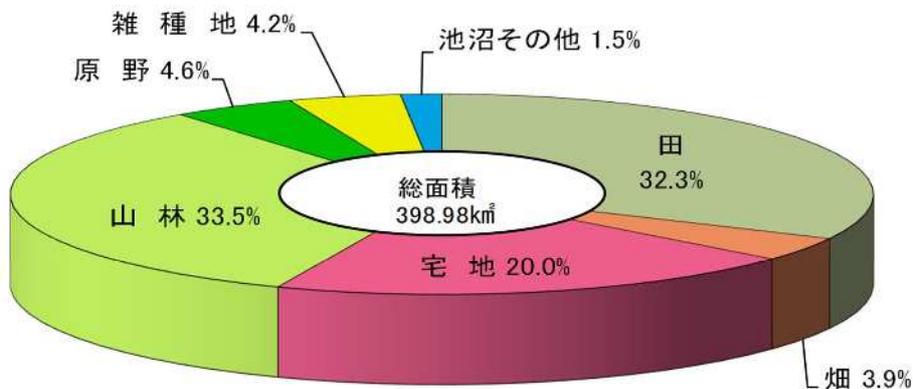
■富山市の位置



●総面積 1,241.70km²（令和6年10月1日現在。一部境界未定があるため参考値）

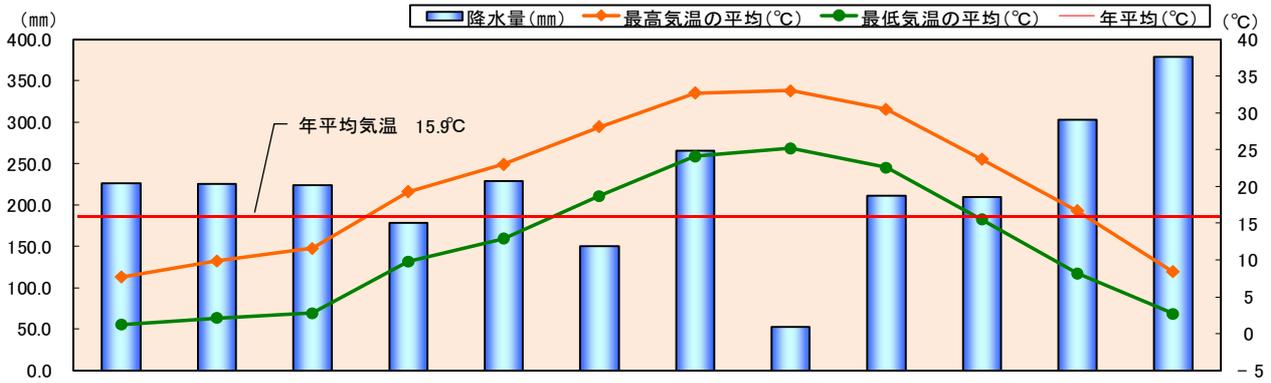
資料：国土地理院北陸地方測量部

■地目別面積（課税地）（令和6年1月1日現在）



※公有地など、固定資産税が非課税とされている土地を除く。 資料：財務部資産税課

令和6年の気象



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
平均気温(°C)	4.2	5.6	6.9	14.3	17.9	23.2	27.8	28.6	26.2	19.3	12.1	5.2	15.9
平均湿度(%)	82	78	73	75	69	72	77	78	80	79	79	84	77
降水量(mm)	226.5	225.0	224.0	178.5	228.5	150.0	265.0	53.0	211.0	209.0	303.0	378.5	2,652.0
最深積雪(cm)	31	6	8	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-
日照時間(h)	69.2	87.7	120.5	184.6	197.6	212.9	160.5	230.3	155.6	132.4	124.2	49.7	1,725.2
降水日数	20	20	20	10	12	8	16	8	10	15	19	24	182
降雪日数	14	19	16	0	0	0	0	0	0	0	0	17	66
生物季節観測	2/20 うめ 開花		4/2 さくら 開花		6/17 あじさい 開花		8/15 すすき 開花		11/27 いちよう 黄葉		11/29 いろはかえで 紅葉		

資料: 富山地方気象台

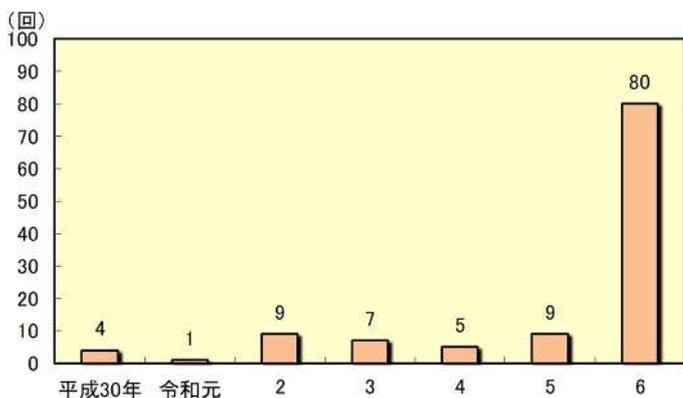
富山市の平年値

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
平均気温(°C)	3.0	3.4	6.9	12.3	17.5	21.4	25.5	26.9	22.8	17.0	11.2	5.7	14.5
相対湿度(%)	82	78	72	68	70	78	79	77	78	77	77	81	76
降水量(mm)	259.0	171.7	164.6	134.5	122.8	172.6	245.6	207.0	218.1	171.9	224.8	281.6	2,374.2
最深積雪(cm)	40	39	10	0	-	-	-	-	-	-	0	23	51
日照時間(h)	68.1	89.7	135.9	173.6	199.9	154.0	153.3	201.4	144.2	143.1	105.1	70.7	1,647.2

注) 1991~2020年までの平均値

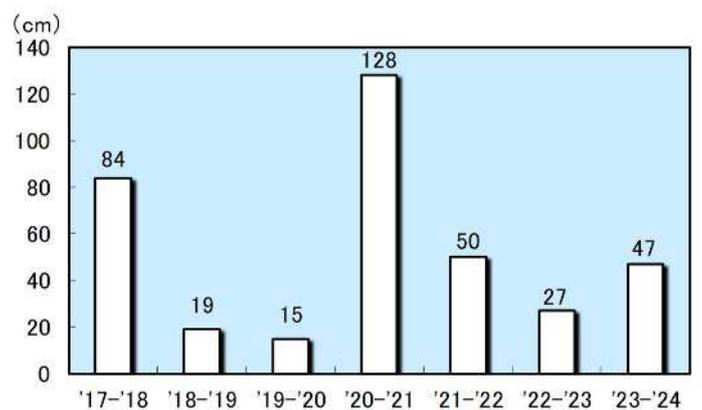
資料: 富山地方気象台

有感地震(震度1以上)の回数



資料: 富山地方気象台(観測地点: 富山市石坂)

最深積雪の推移



資料: 富山地方気象台(観測地点: 富山市石坂)

人口

令和6年9月末現在の富山市の住民基本台帳人口は40万4,401人、世帯数は18万6,578世帯であり、人口は減少傾向、世帯数は増加傾向にある。

社会動態は国外からの転入が転出を大きく上回っており、前年に引き続き転入超過となっている。

■人口及び世帯数の推移(各年9月末現在)

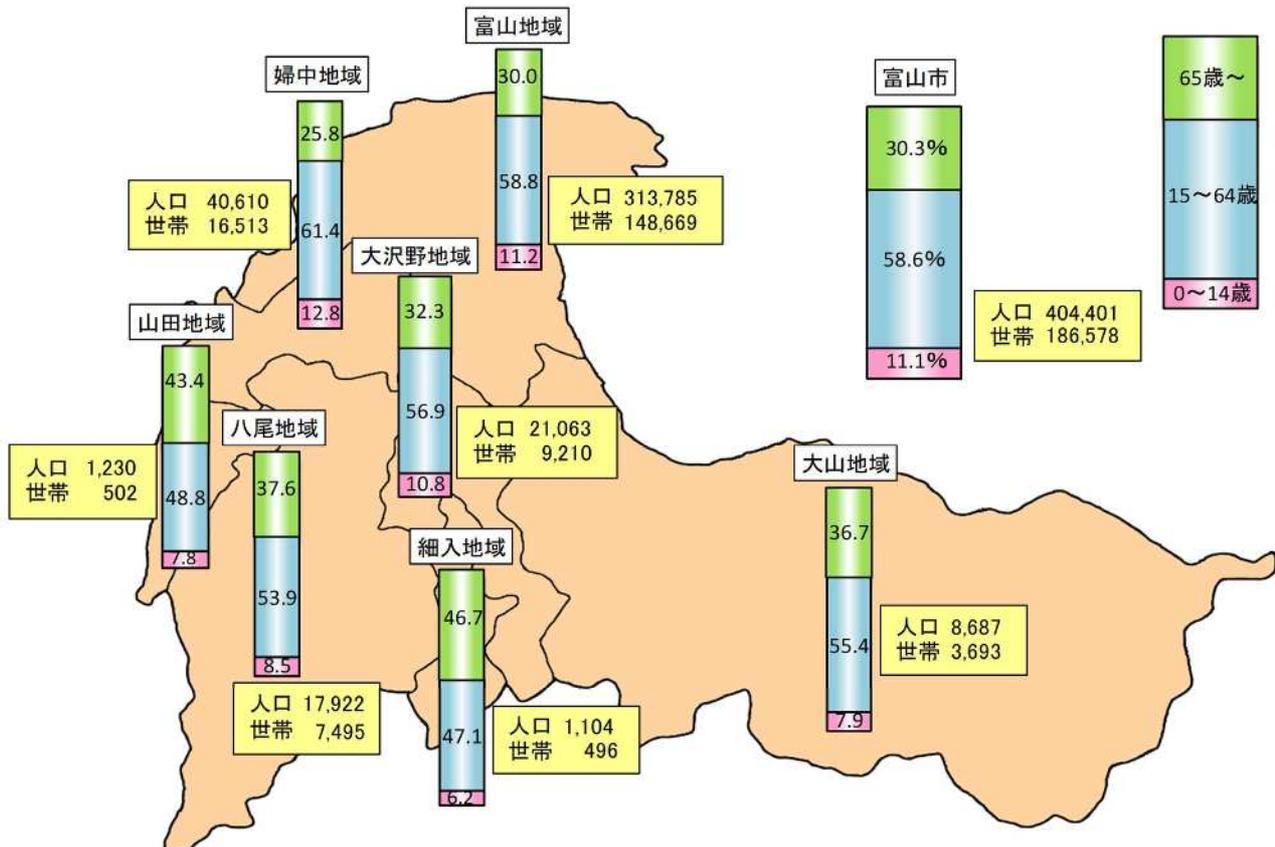


※平成2、7、12年の値は、市町村合併前の旧7市町村の数値を合計した数値である。

住民基本台帳法の改正に伴い、平成24年以降の人口及び世帯数は、外国人を含んだ数値となっている。

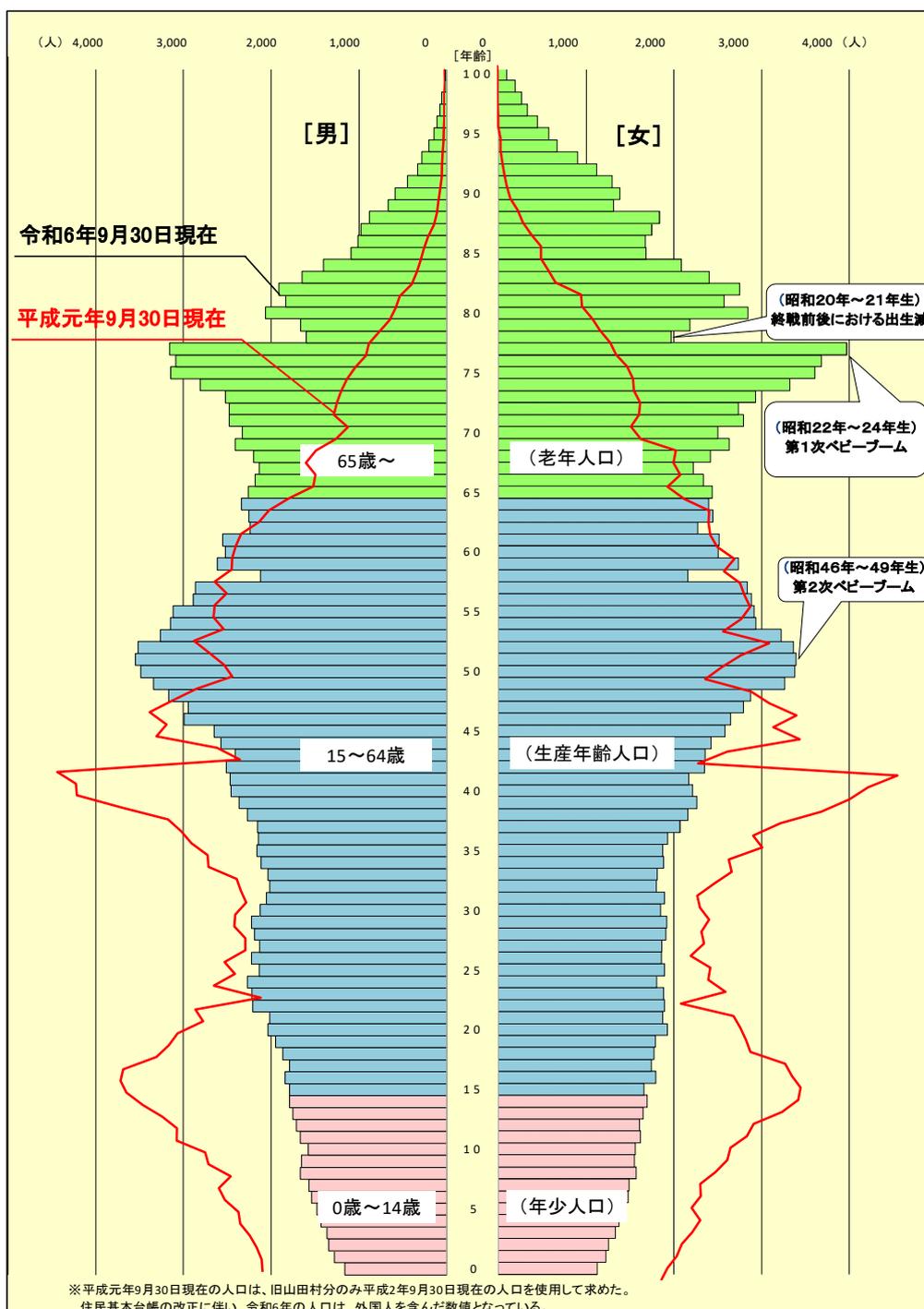
資料：企画管理部企画調整課「住民基本台帳人口」

■地域別人口・世帯数・年齢3区分構成比(令和6年9月末現在)



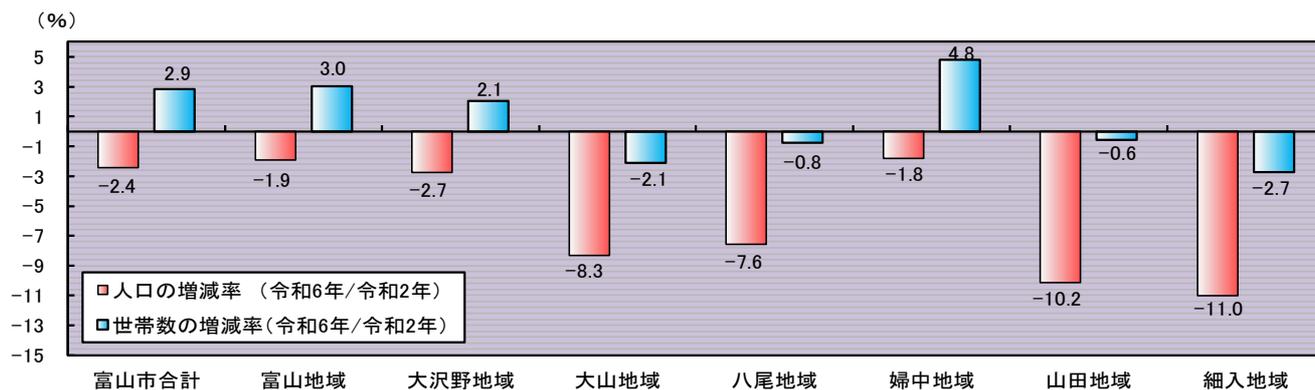
資料：企画管理部企画調整課「住民基本台帳人口」

■人口ピラミッド(令和6年9月30日現在と平成元年9月30日現在)



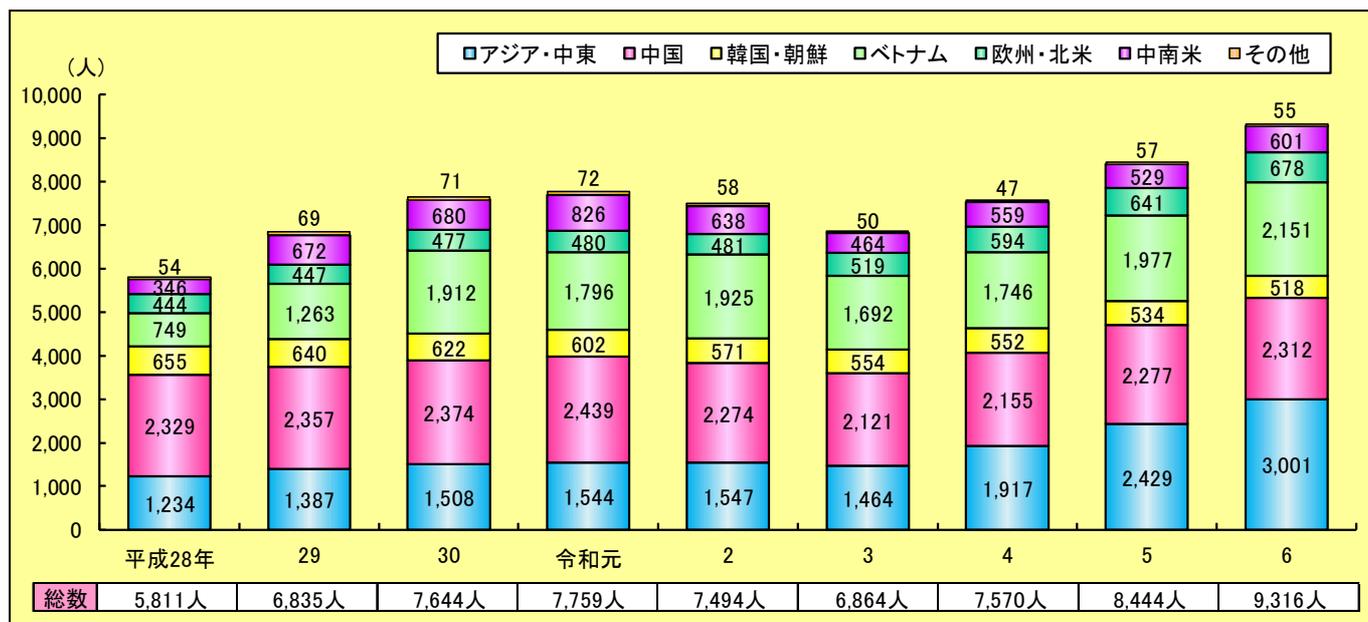
資料: 企画管理部企画調整課「住民基本台帳人口」

■地域別人口と世帯数の増減率



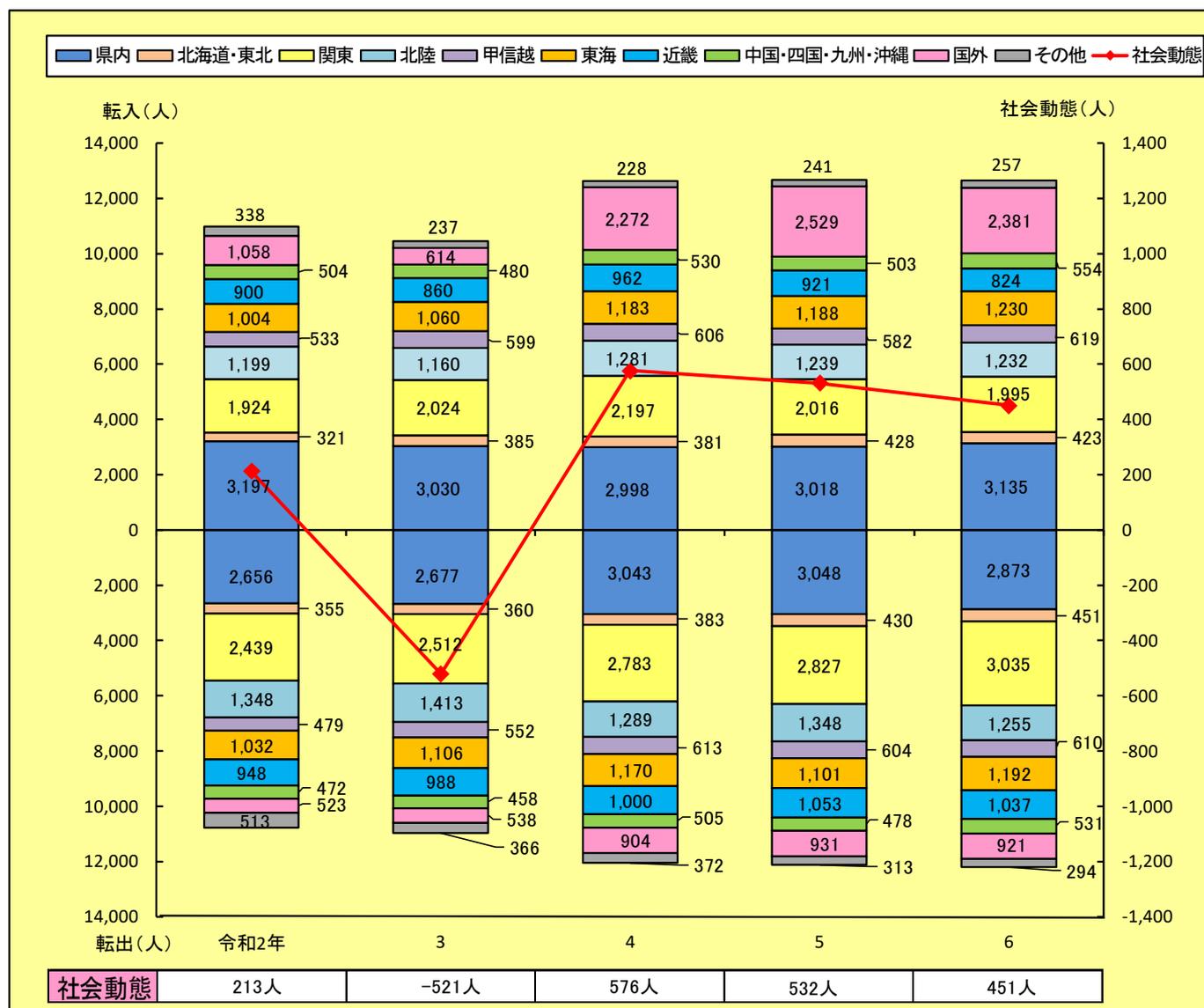
資料: 企画管理部企画調整課「住民基本台帳人口」

■外国人住民人口(国籍別)(各年12月末)



資料:企画管理部企画調整課「住民基本台帳人口」

■社会動態の状況



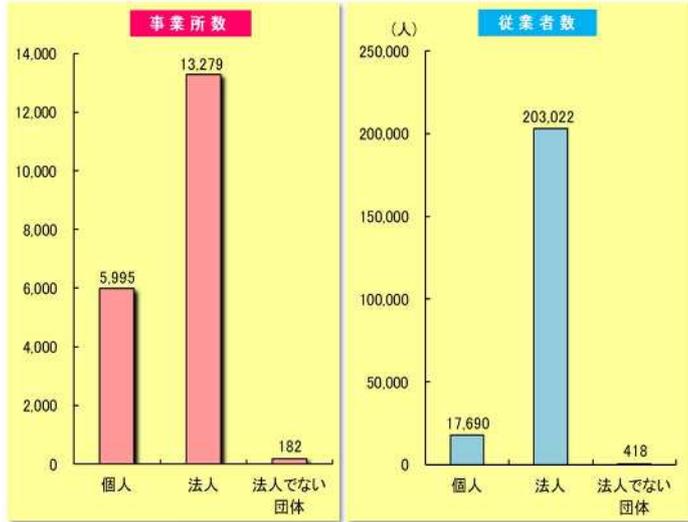
資料:企画管理部企画調整課「住民基本台帳人口」

産業

令和3年6月時点で、市内には19,456の事業所があり、従業者数は221,130人となっている。産業大分類で見ると、事業所数は「卸売業、小売業」、「建設業」、「宿泊業、飲食サービス業」の順で多く、従業者数は「製造業」、「卸売業、小売業」、「医療、福祉」の順で多くなっている。

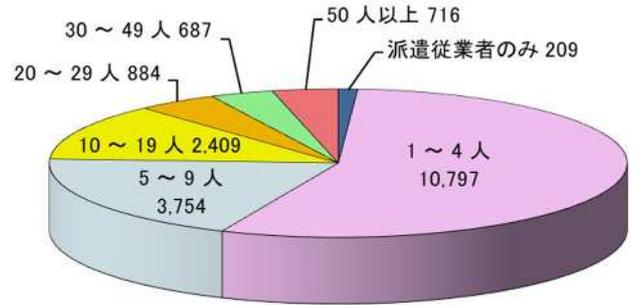
事業所・企業

■組織別事業所数及び従業者数（令和3年 民営事業所）



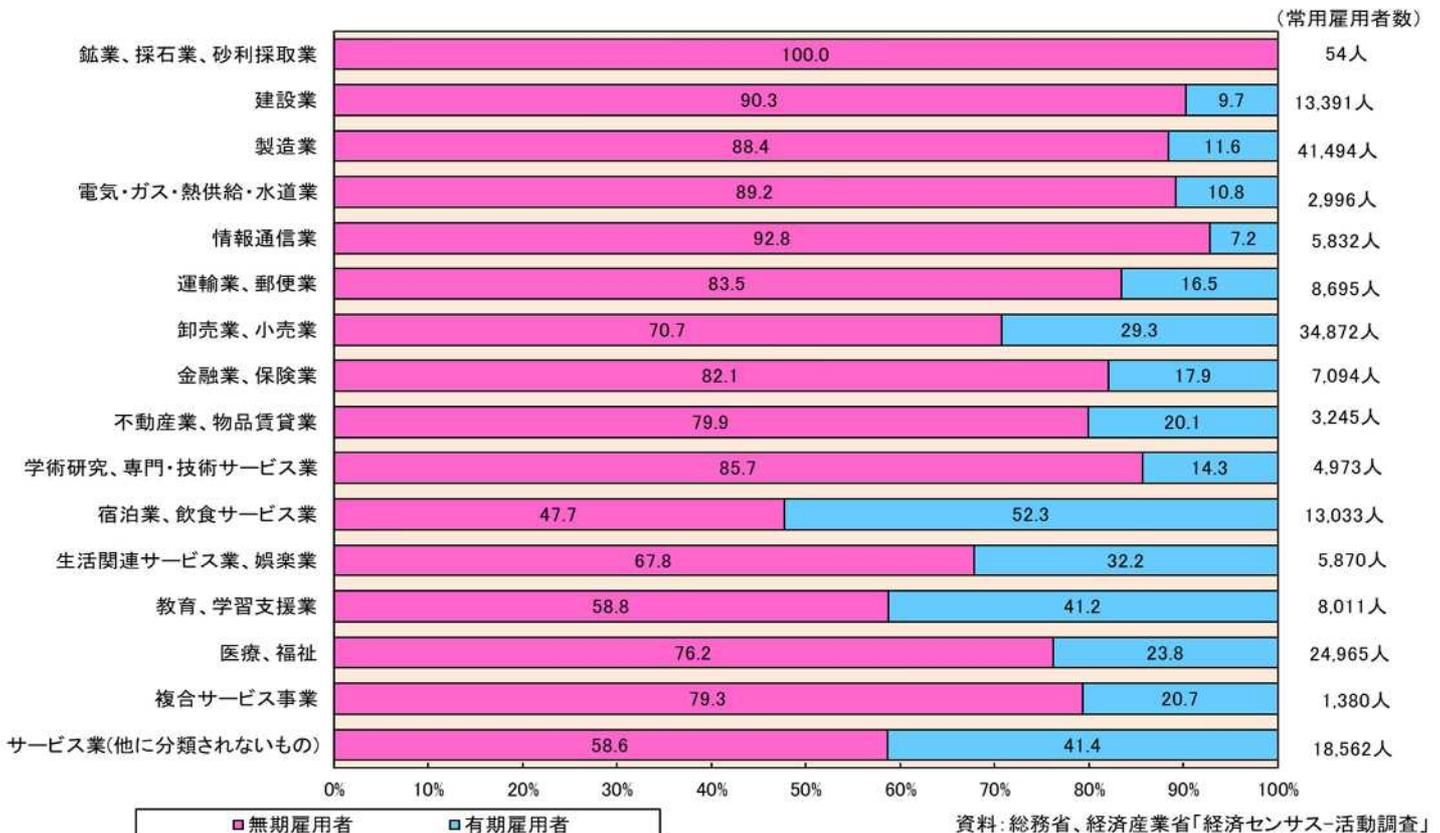
資料：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査」

■従業者規模別事業所数（令和3年 民営事業所）



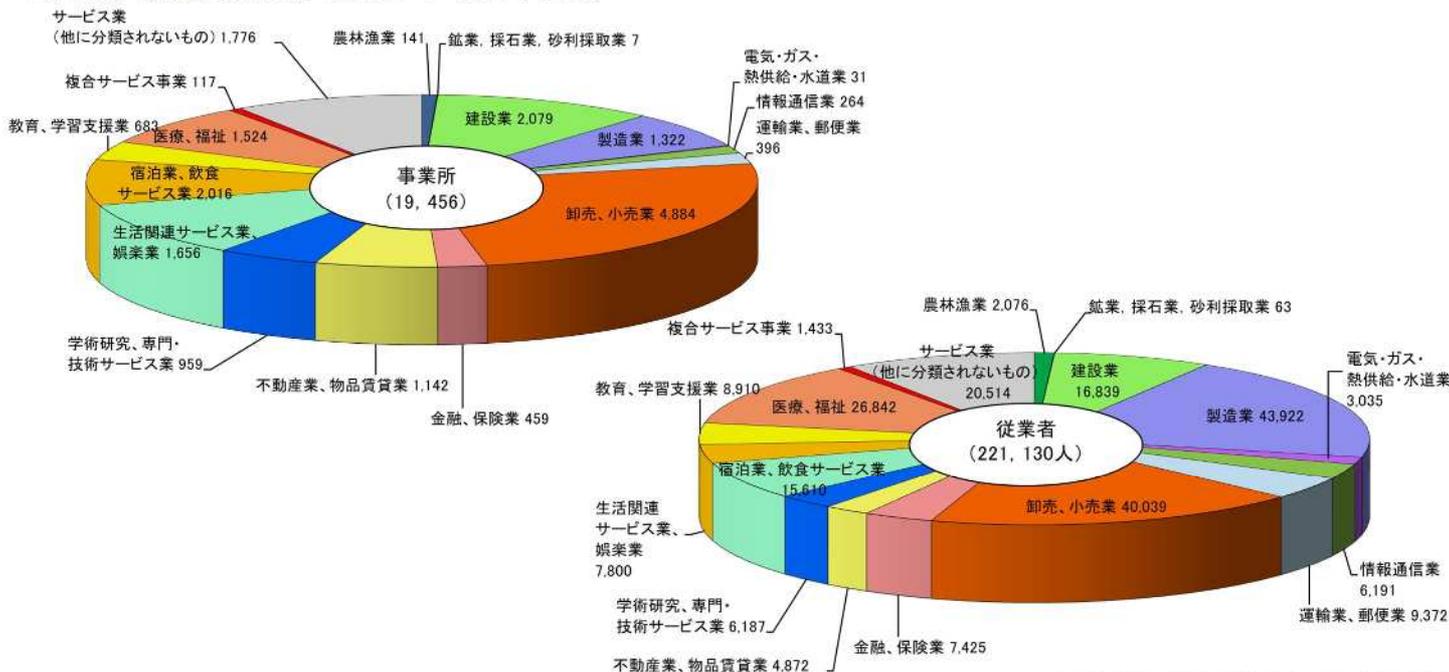
資料：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査」

■産業大分類別従業上の地位別常用雇用者数（民営・非農林漁業）（令和3年）



資料：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査」

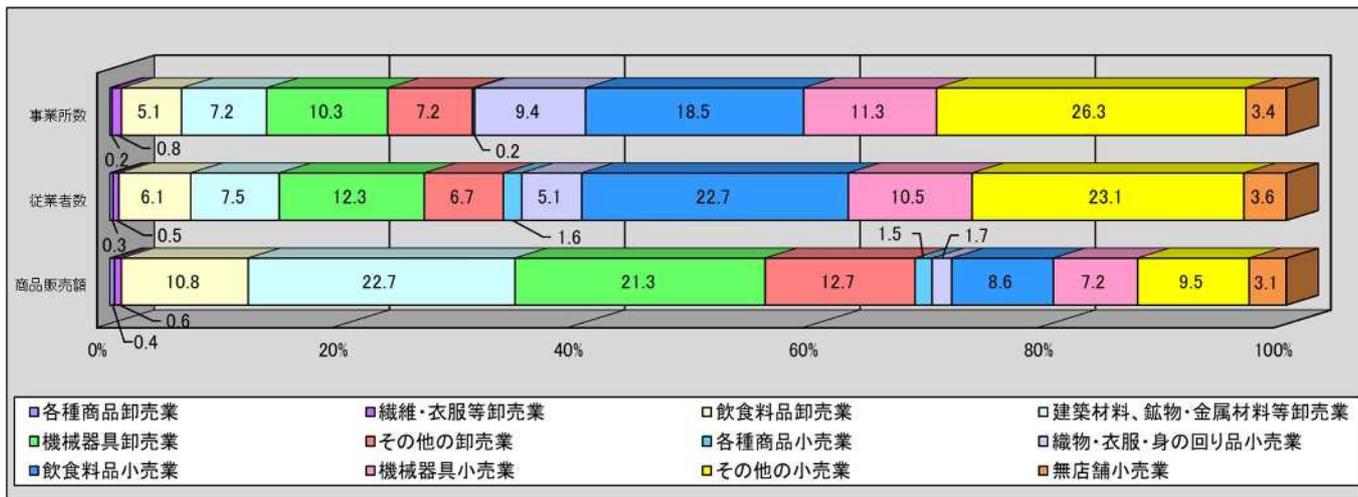
産業大分類別構成（令和3年 民営事業所）



資料：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査」

商業

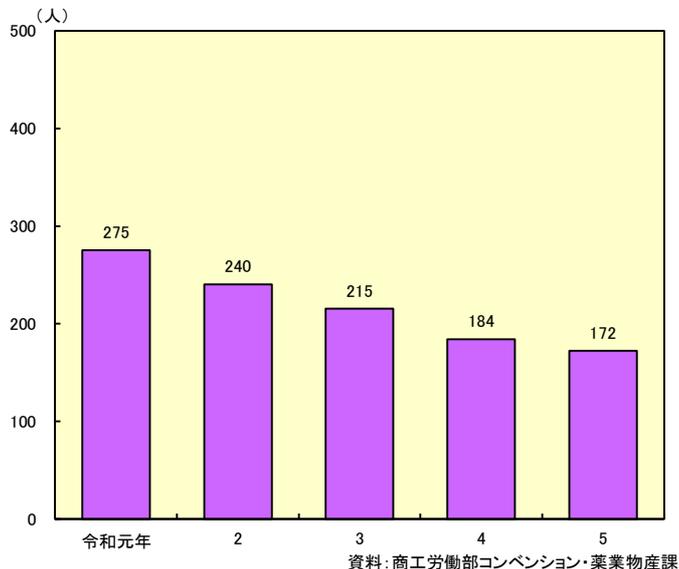
産業分類別構成比（令和3年 有効回答事業所集計）



資料：総務省、経済産業省「経済センサス-活動調査」

薬業

医薬品配置従業者数の推移

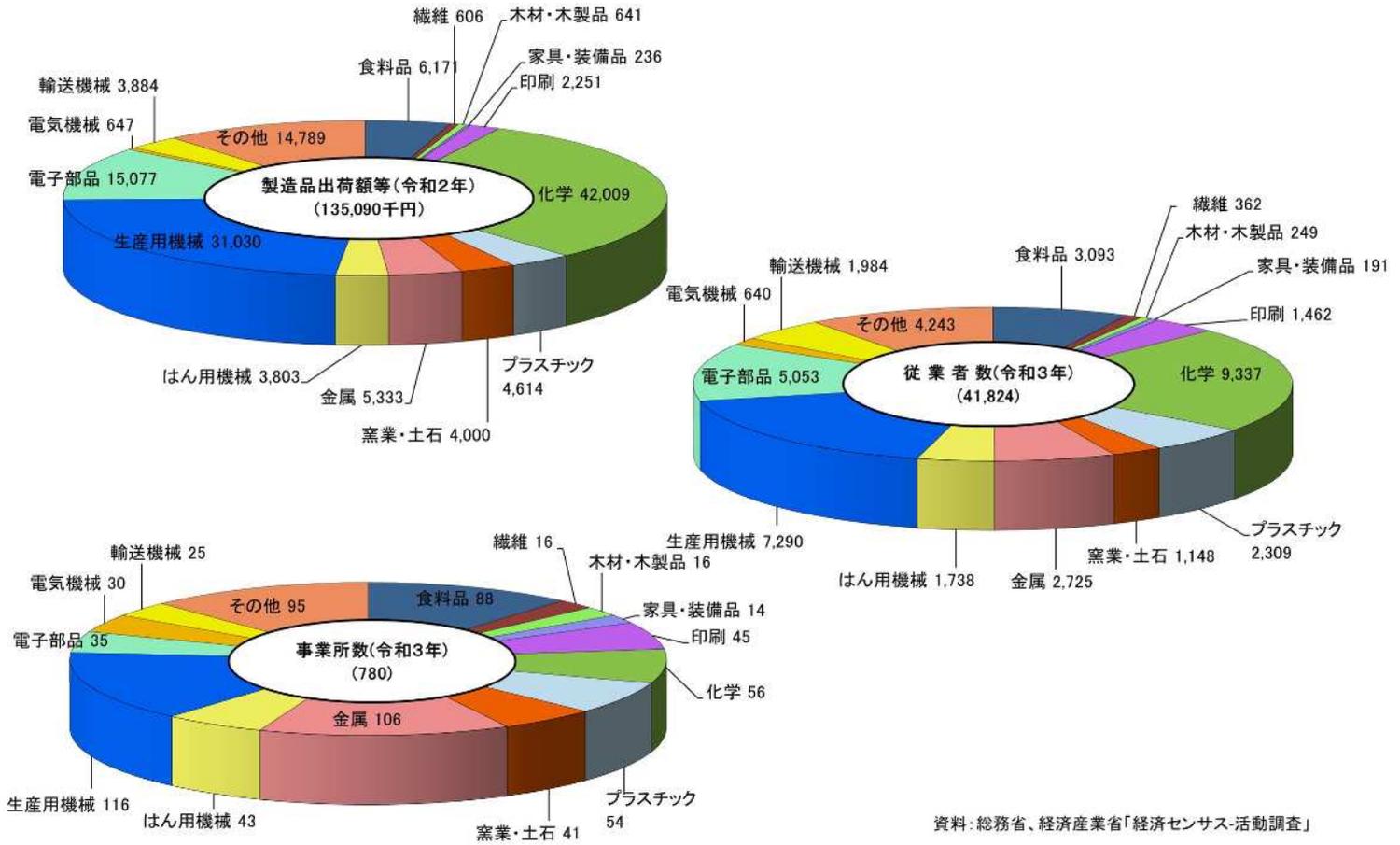


製薬企業生産額の推移



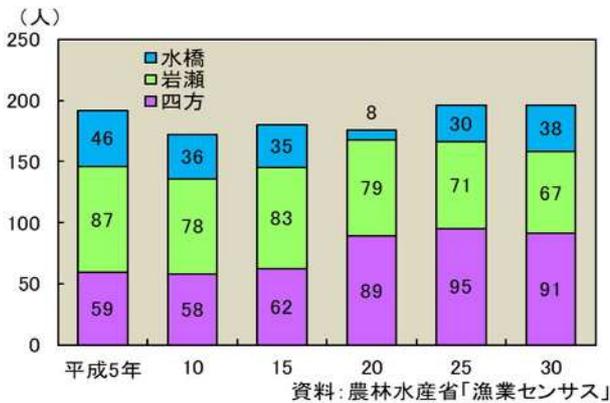
工業(製造業)

■産業中分類別構成比(従業者4人以上の事業所)

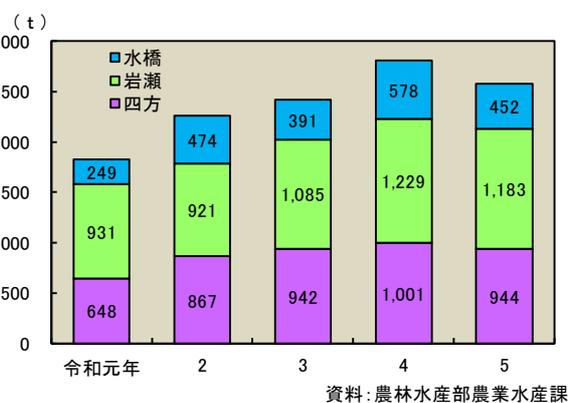


漁業(海面)

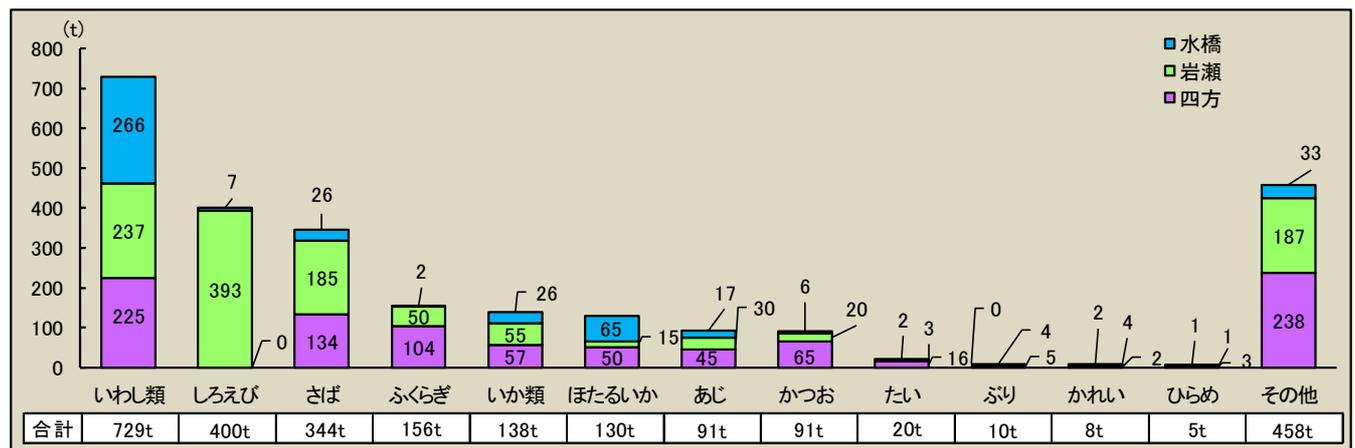
■漁業地区別就業者数の推移



■漁獲量の推移

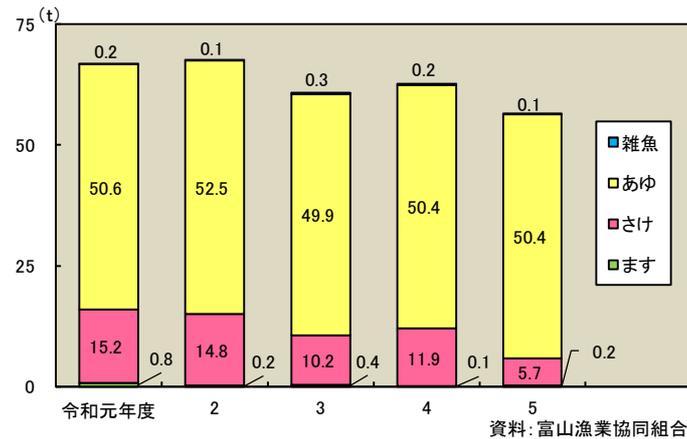


■種類別漁獲量(令和5年)



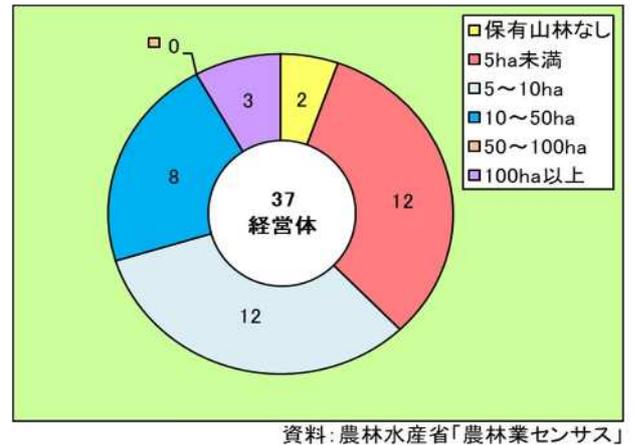
漁業(内水面)

■種類別漁獲量の推移



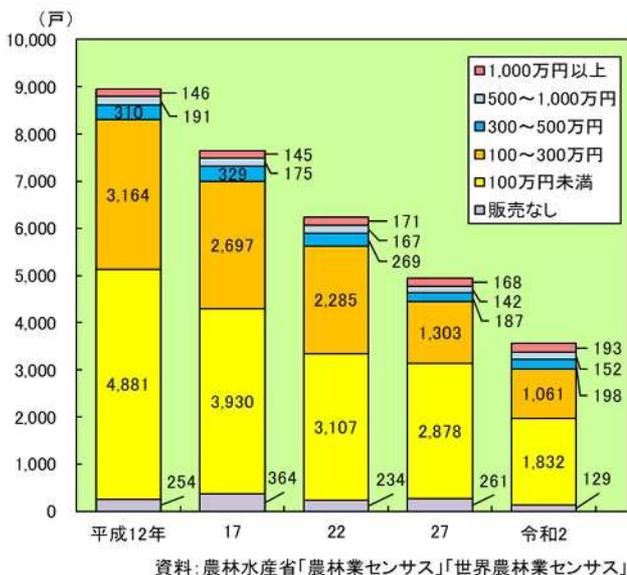
林業

■保有山林規模別経営体数(令和2年)

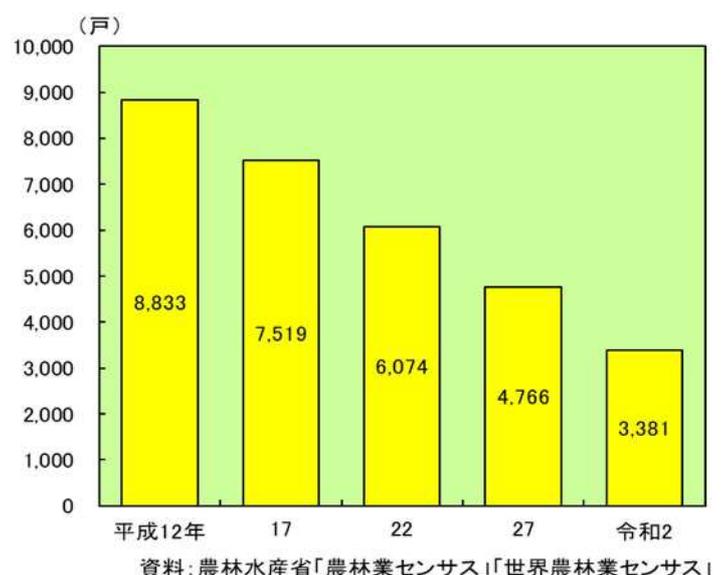


農業

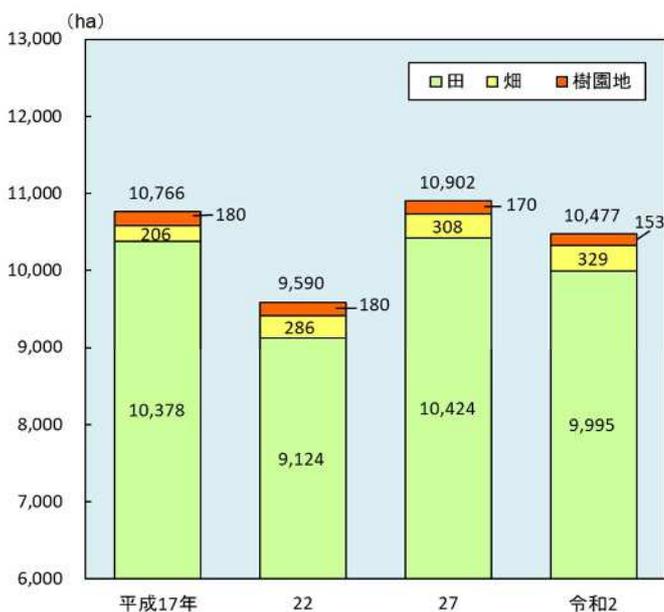
■農産物販売金額規模別経営体数



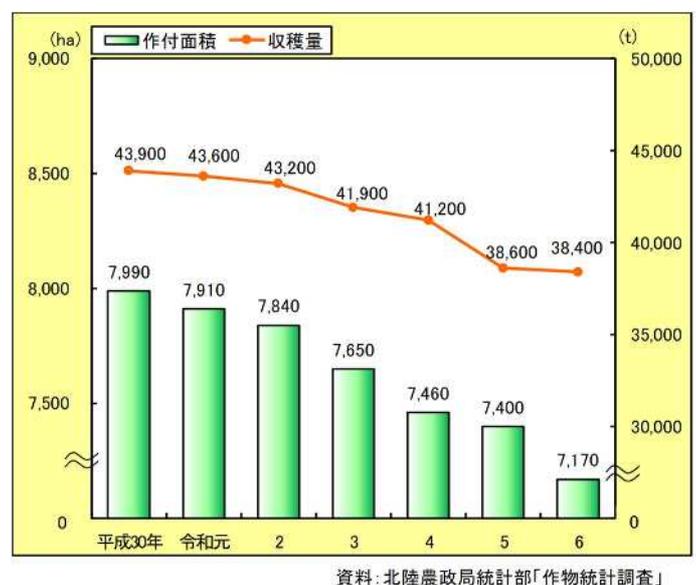
■販売農家数の推移



■経営耕地面積の推移



■水稻の作付面積及び収穫量

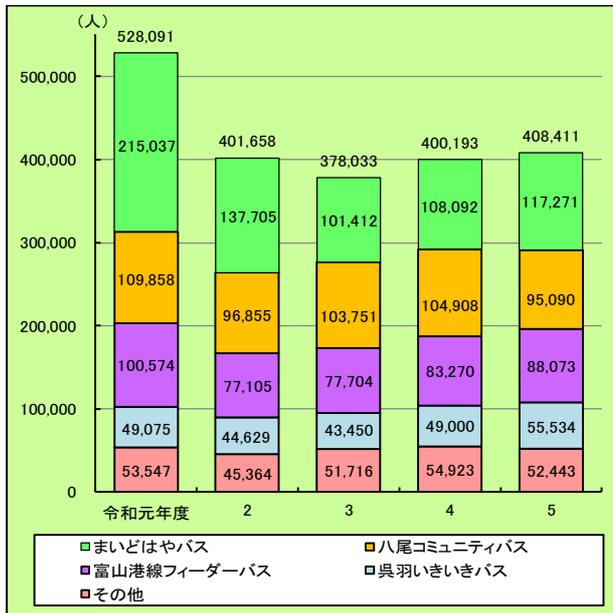


資料: 農林水産省「農林業センサス」「世界農林業センサス」
 ※平成17・22年は販売農家の数値、平成27年・令和2年は農業経営体の数値。

運輸・通信

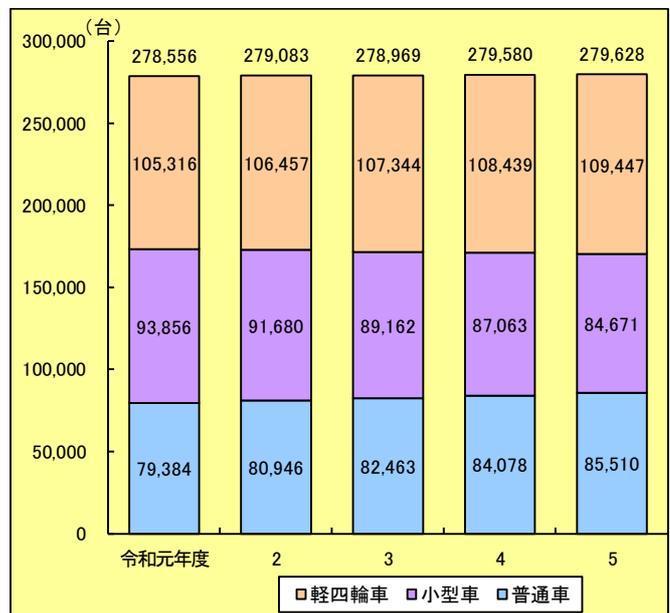
新型コロナウイルス感染症の影響で、一時低迷していたタクシーや鉄道、航空機の利用者数は、ここ数年連続で増加し、以前の水準に戻りつつある。減少が続いていたコミュニティバスの利用者数も2年連続で増加している。

■コミュニティバスの利用状況



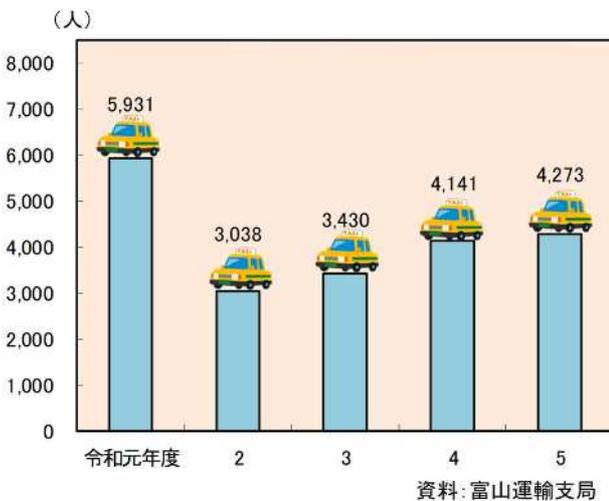
資料：活力都市創造部交通政策課

■乗用車保有台数の推移

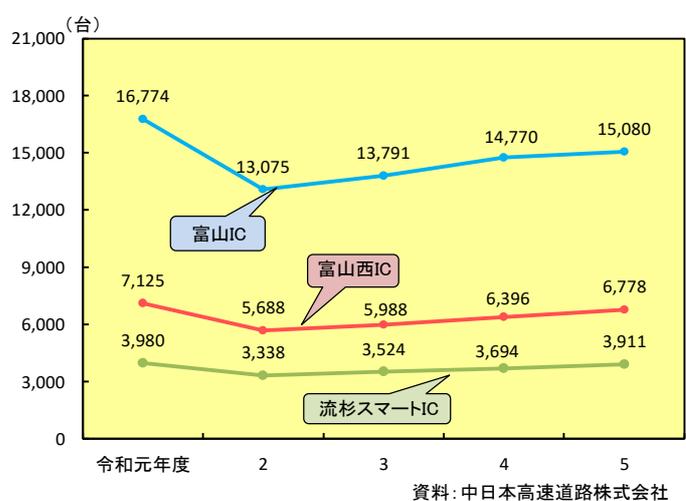


資料：富山運輸支局

■タクシーの利用状況(1日平均)

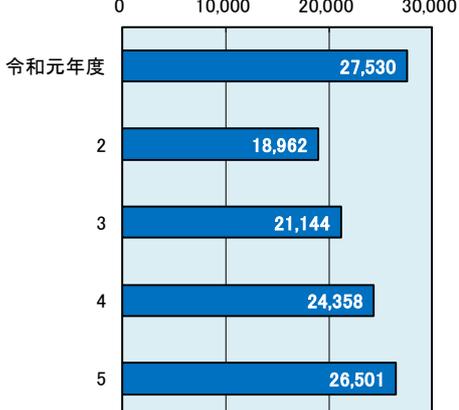


■インターチェンジ出入交通量(1日平均)



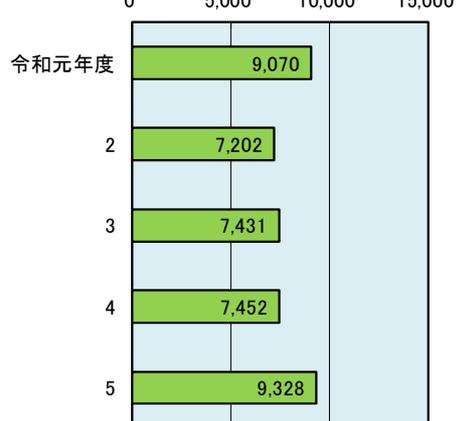
■JR西日本・あいの風とやま鉄道線

の利用状況 (市内駅1日平均) (人)



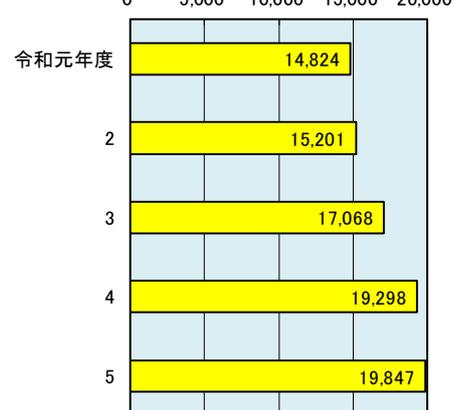
■富山地方鉄道の利用状況

(市内駅1日平均) (人)



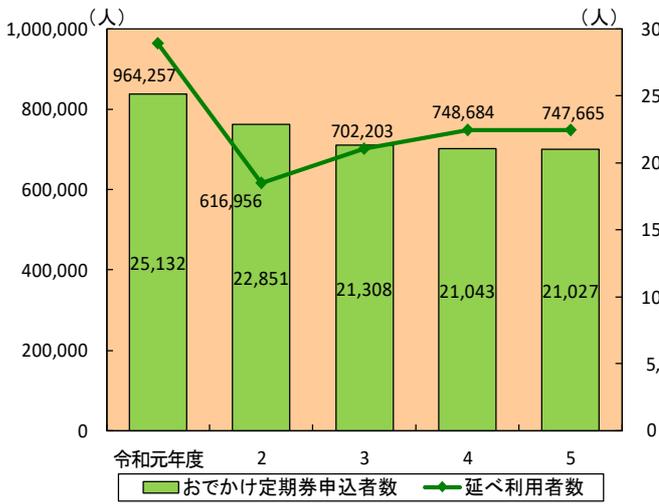
■市内軌道の利用状況

(1日平均) (人)



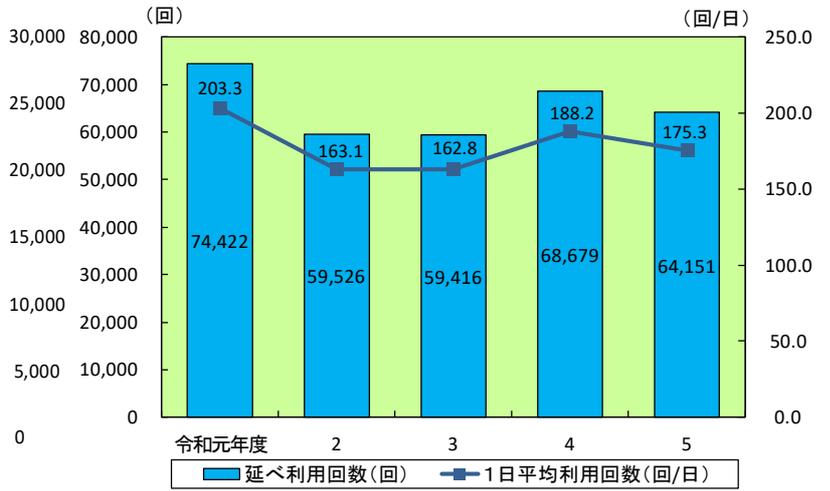
※富山ライトレール(株)と合併統合した為、令和2年2月22日以降は富山港線(旧富山ライトレール)を含む。

おでかけ定期券の利用状況



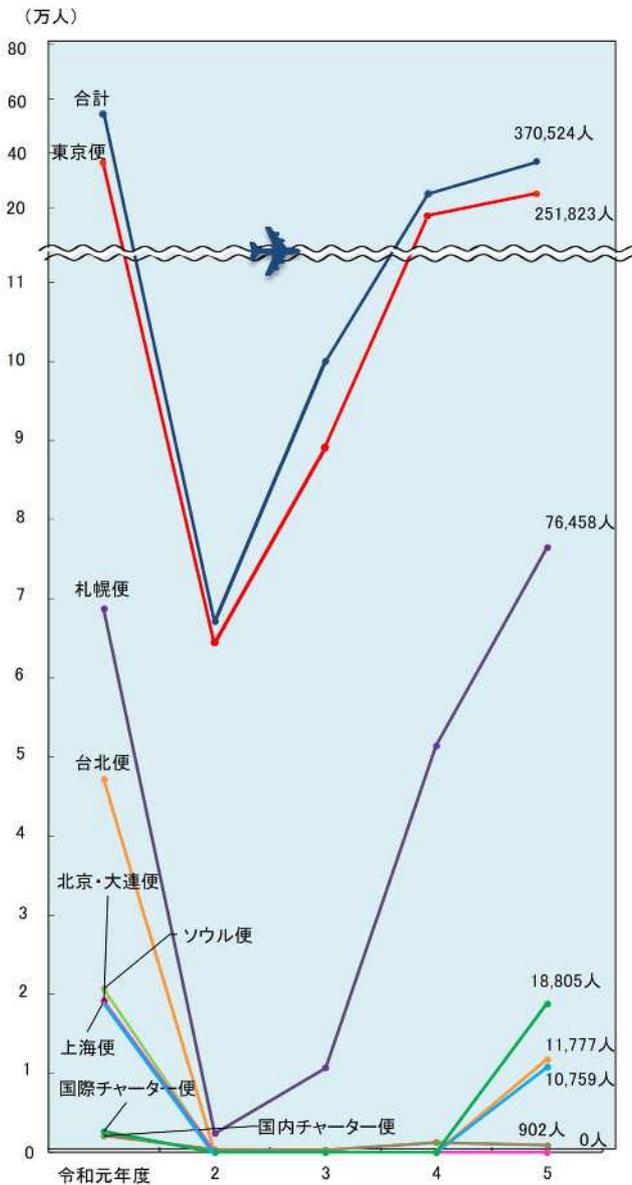
資料: 活力都市創造部まちづくり推進課

自転車市民共同利用システムの利用状況



資料: シクロシティ株式会社

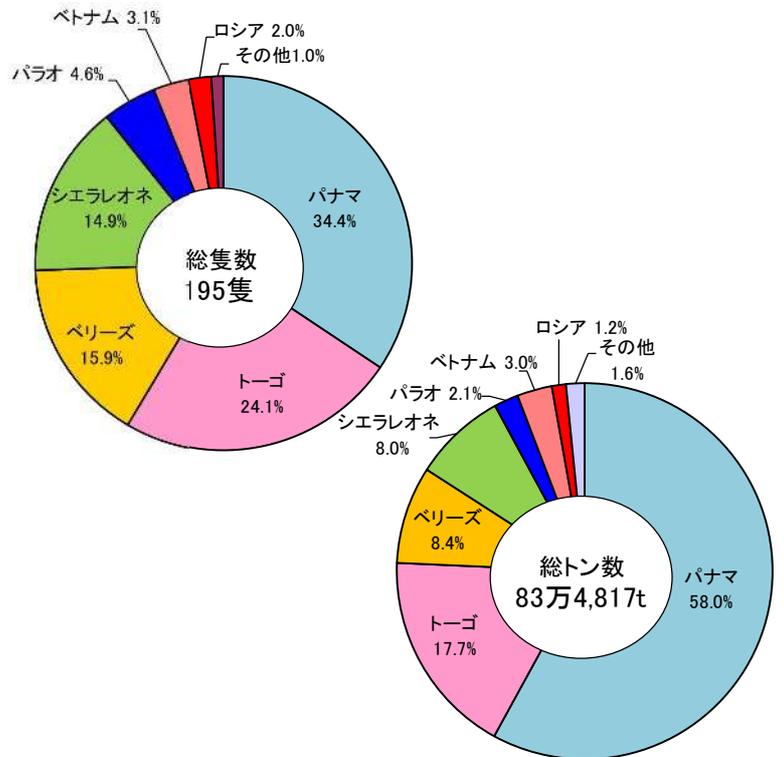
富山空港の利用状況



資料: 富山空港管理事務所

※利用者数は(乗客+降客)数
 ※令和元年度9月16日ソウル便運航休止。
 ※令和2年度 東京便、札幌便 新型コロナウイルスの影響により一部運休。
 ※令和2年2月8日～令和5年8月7日上海便運航休止。
 ※令和2年2月12日北京・大連便運航休止。
 ※令和2年3月1日台北便運航休止。(令和5年度はすべて臨時便)

富山港入港船舶国籍別比較 (令和5年)



資料: 建設部建設政策課

ケーブルテレビの加入状況



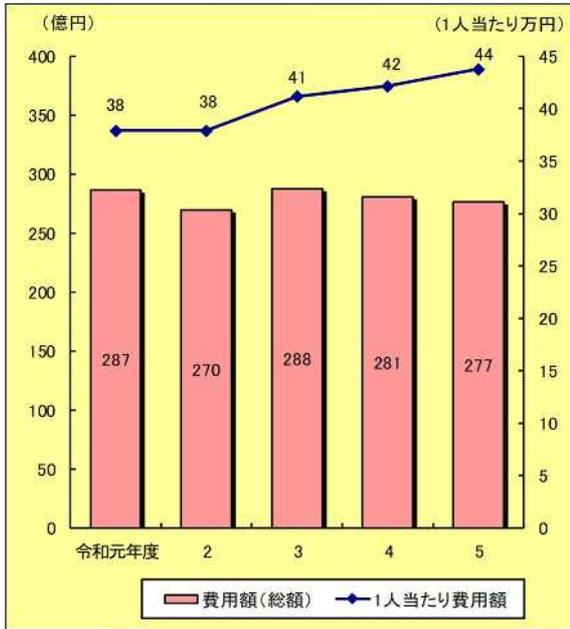
資料: ㈱ケーブルテレビ富山、上婦負ケーブルテレビ㈱

福祉・医療

富山市の令和5年の合計特殊出生率は、1.38で前年より0.07ポイント下降した。

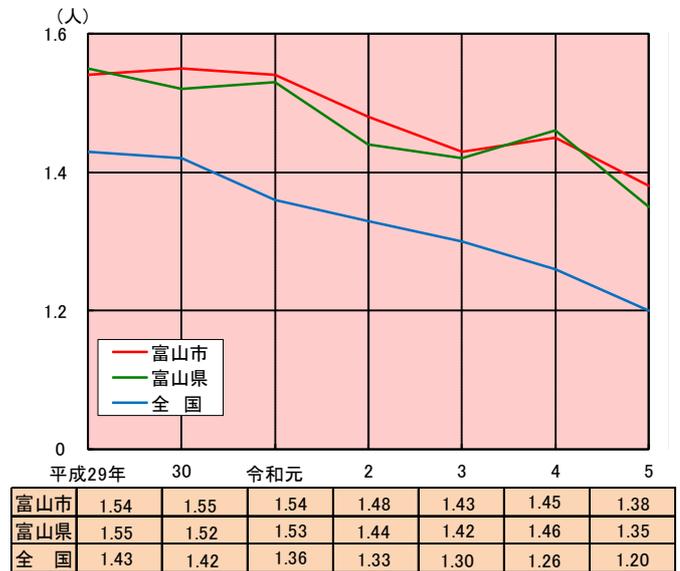
人口当たりの医療体制は、病院数・一般診療所・病院病床数・医師数及び薬剤師数が全国平均を上回っている。

■国民健康保険の給付状況



資料：福祉保健部保険年金課

■合計特殊出生率の推移



合計特殊出生率：15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が、その年齢別出生率で一生涯の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

資料：厚生労働省「人口動態統計」

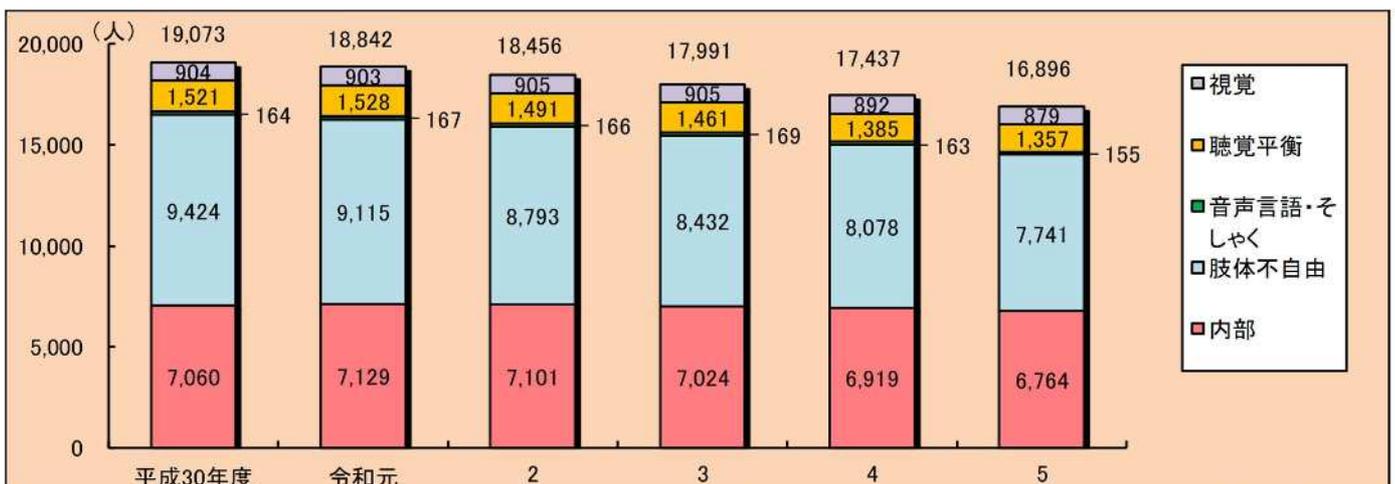
■保育施設の概況(令和6年4月1日現在)



保育施設：保育所、認定こども園及び地域型保育事業

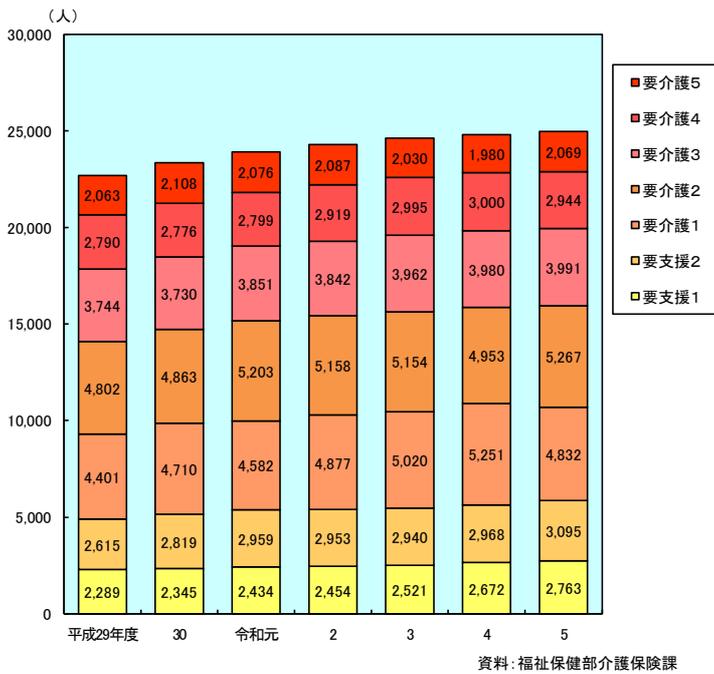
資料：こども家庭部こども保育課

■障害別身体障害者数の推移(各年度末現在)

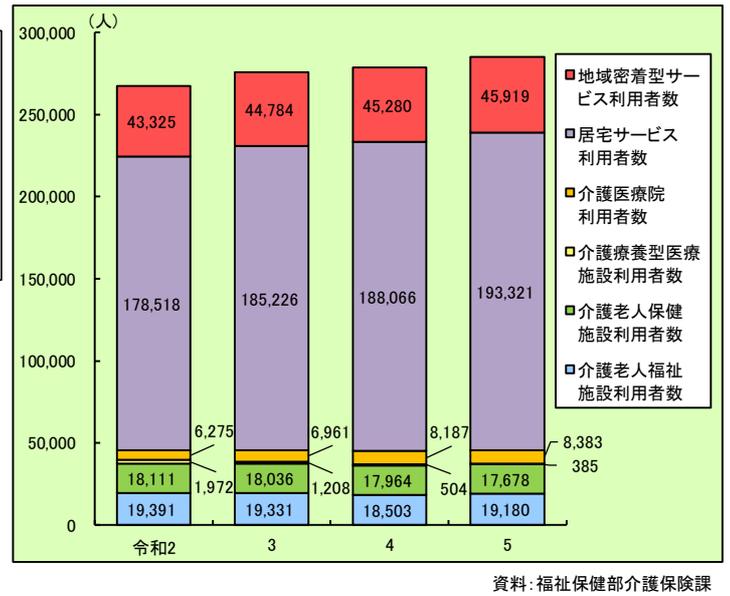


資料：福祉保健部障害福祉課

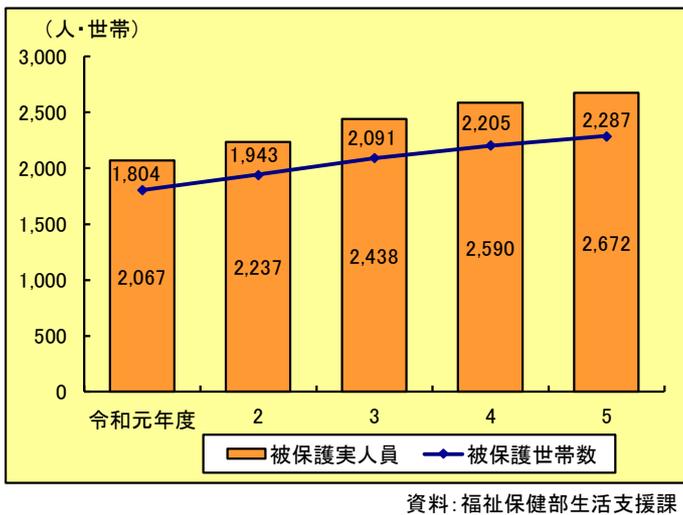
■介護保険認定の推移(各年度末現在)



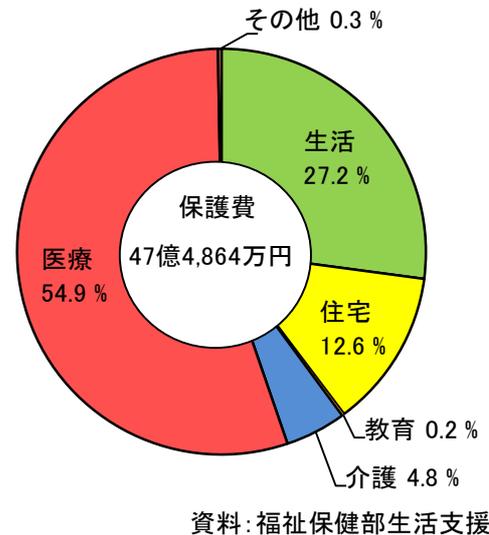
■介護保険サービスの利用状況(各年度末現在)



■生活保護被保護世帯数・実人員



■保護費の内訳(令和5年度)



■人口当たりの医療体制(令和4年)



■平均寿命(令和2年)



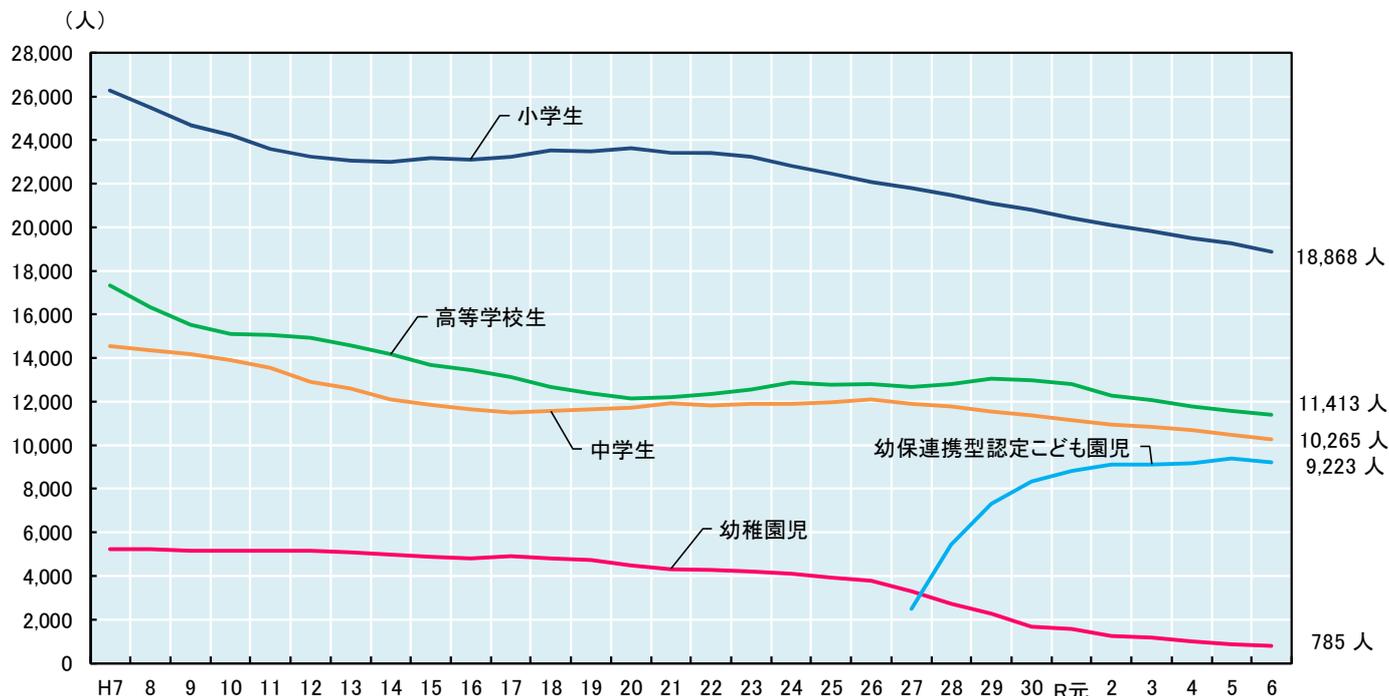
教育・文化

園児・児童・生徒数は、前年と比べて減少している。

新型コロナウイルス感染症の影響により、文化施設の利用者数は、一時低迷していたが、以前の水準に戻りつつある。

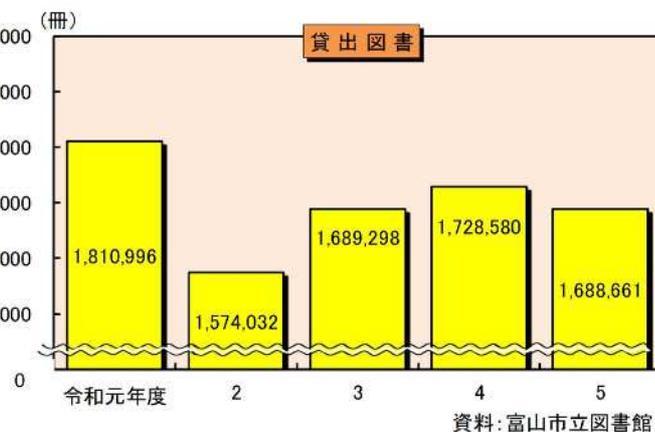
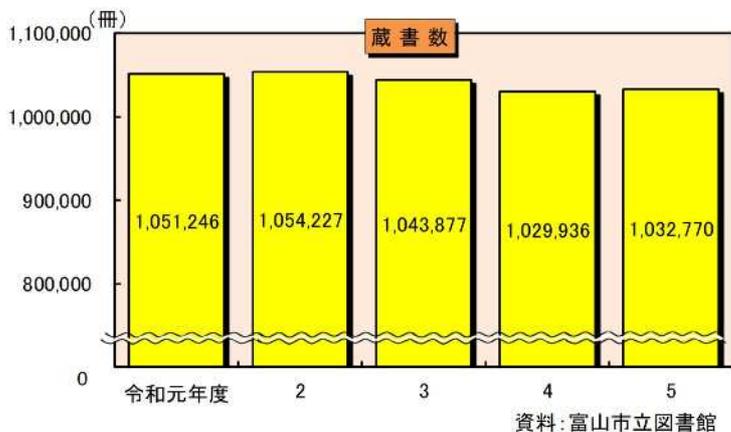
芸術文化ホールは、令和5年7月に中ホールが開館した影響もあり、利用者数が昨年より大きく増加している。

■園児・児童・生徒数の推移

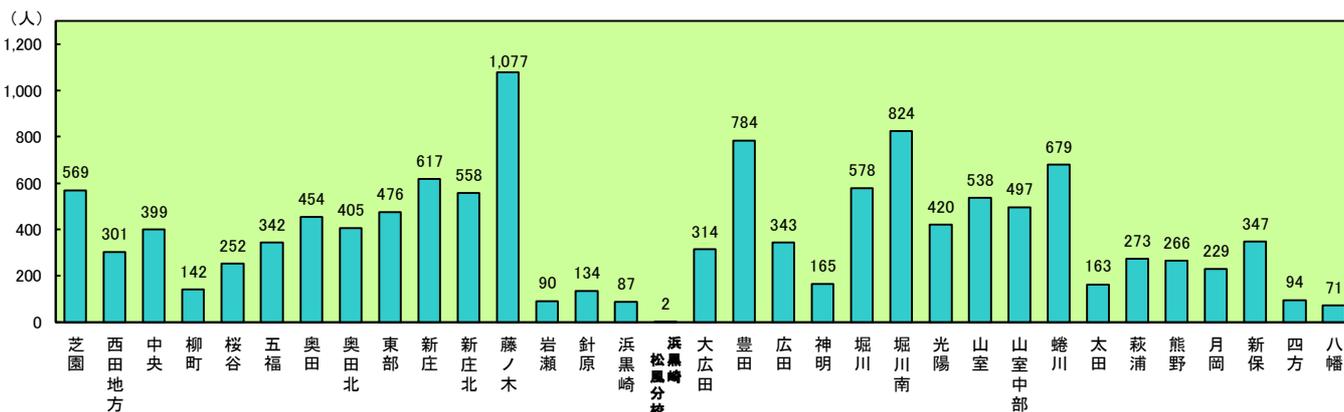


資料：文部科学省「学校基本調査」

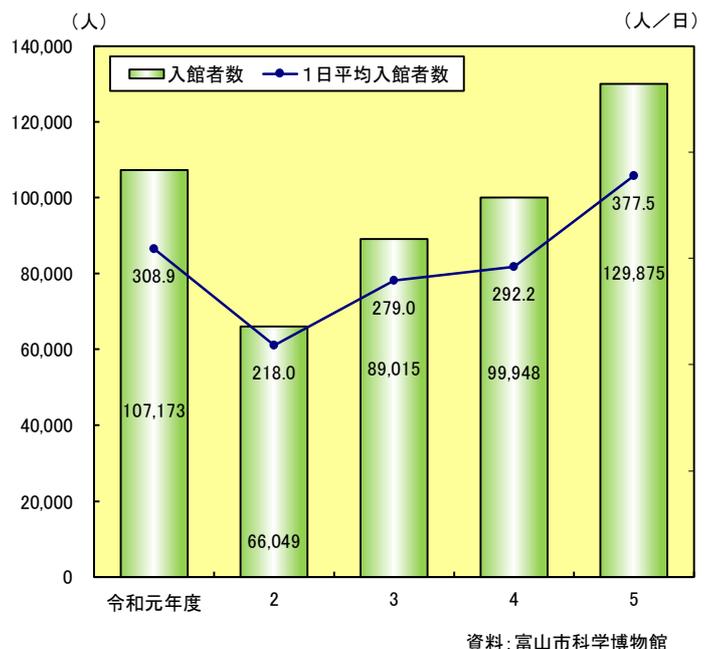
■富山市図書館概況



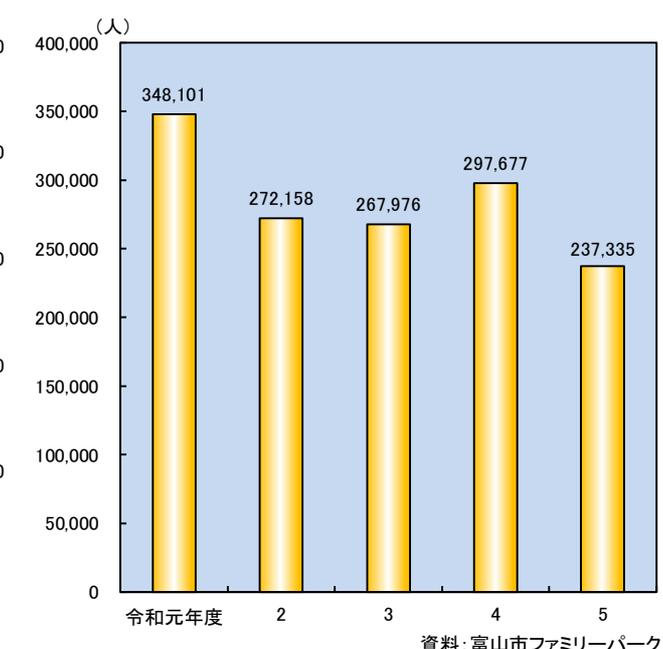
■小学校別児童数（令和6年5月1日現在）



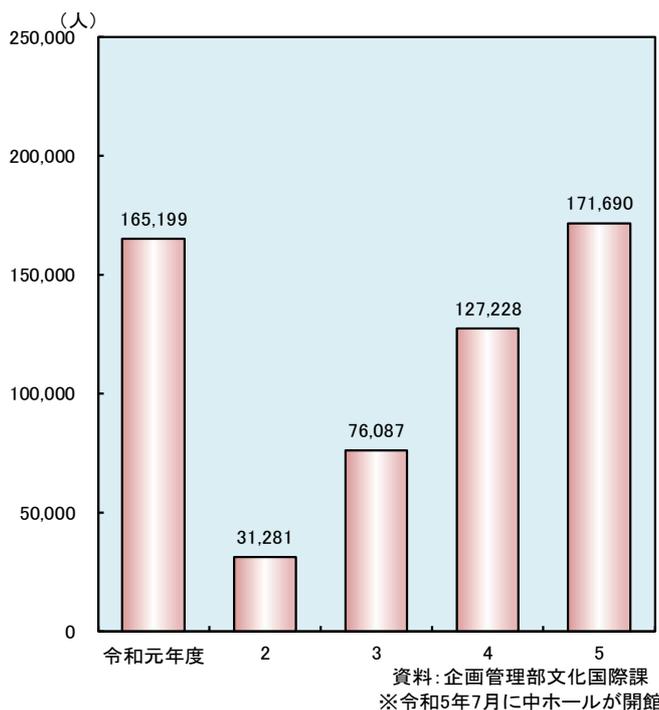
■富山市科学博物館の利用状況



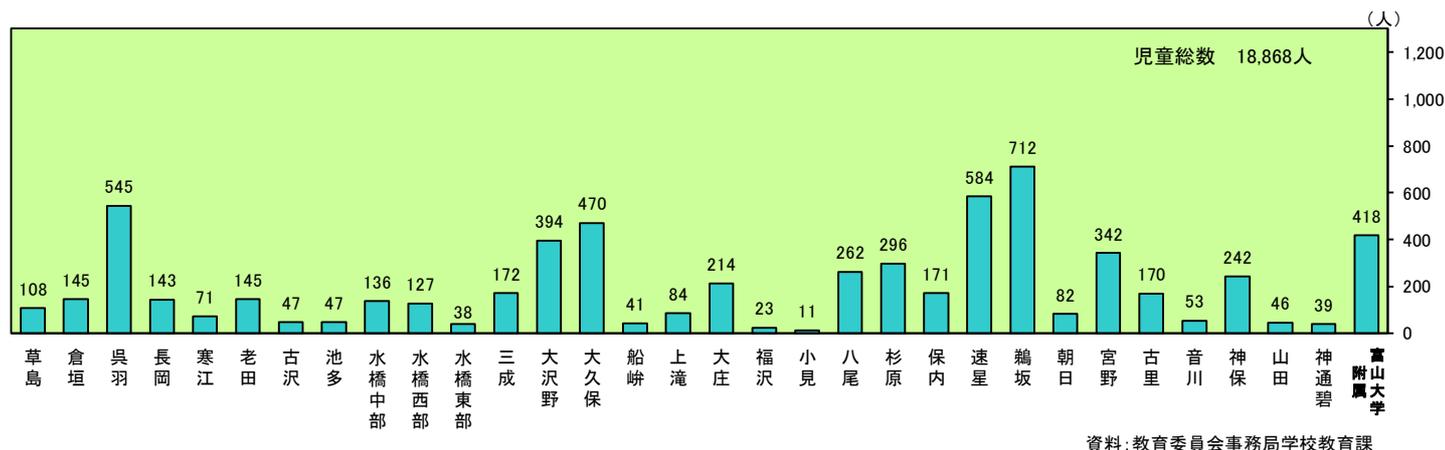
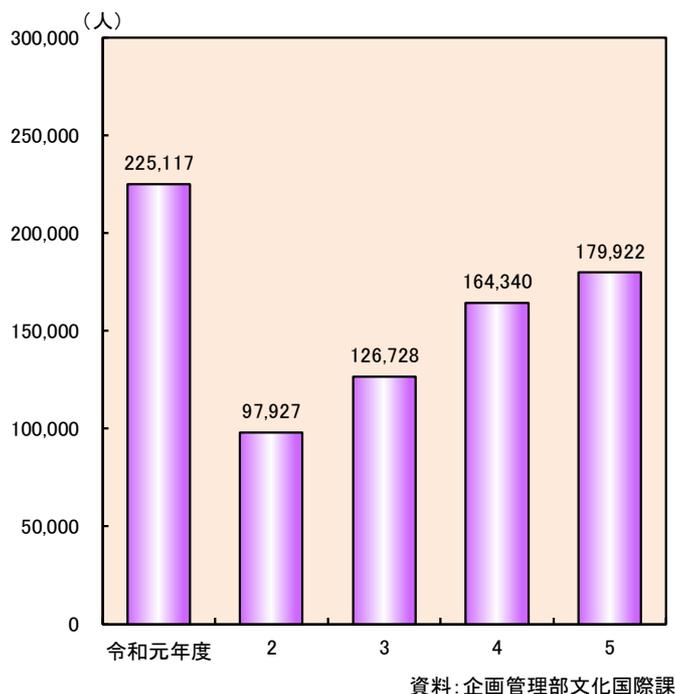
■ファミリーパーク（動物園）の入園者数



■富山市芸術文化ホール利用状況



■富山市民芸術創造センターの利用状況

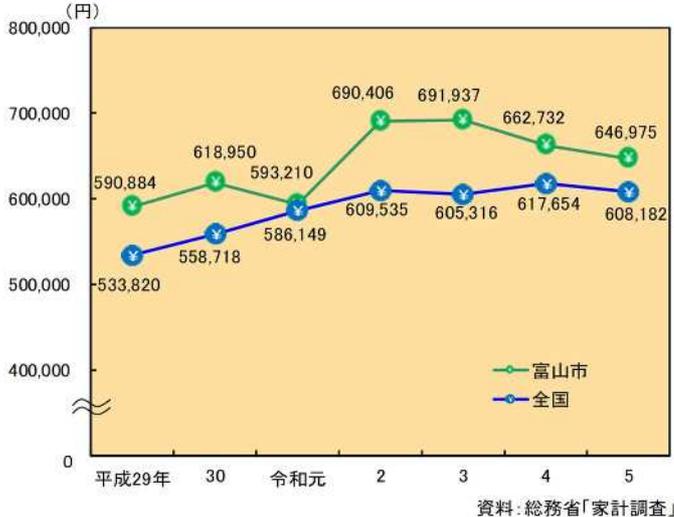


くらし

富山市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯において、実収入は1世帯当たり1か月平均646,975円で全国第13位（都道府県庁所在市別順位）であった。二人以上の世帯の消費支出は、1世帯当たり1か月平均327,503円で全国第4位（都道府県庁所在市別順位）であった。

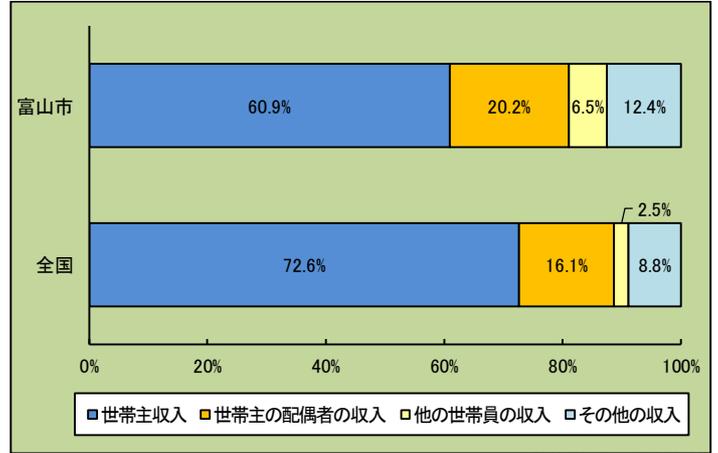
■1世帯当たり年平均1か月間の実収入の推移

（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）



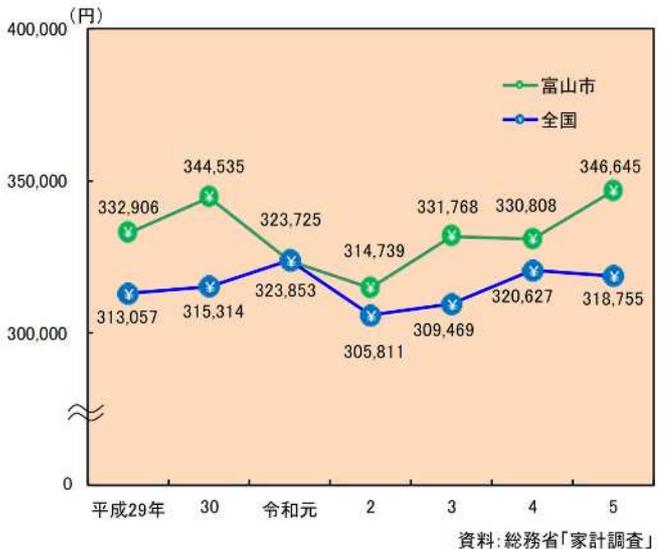
■実収入の内訳（令和5年）

（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）



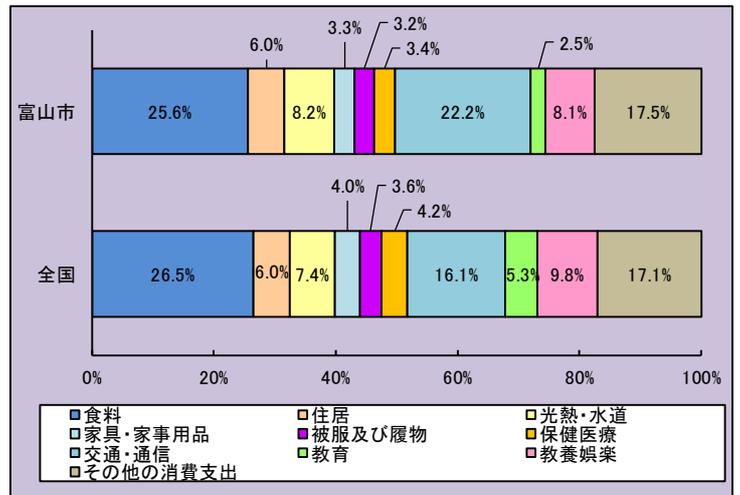
■1世帯当たり年平均1か月の消費支出の推移

（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）



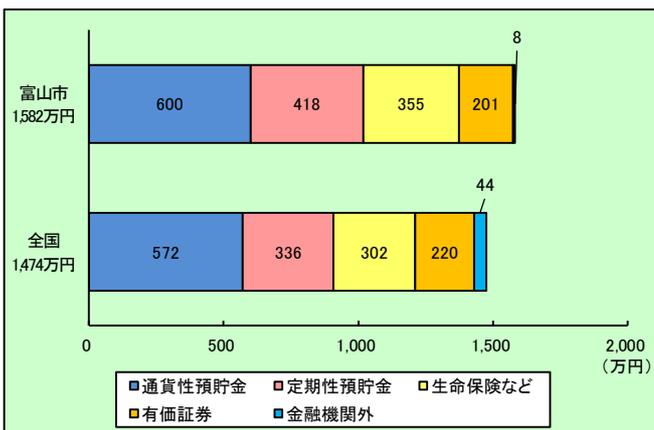
■消費支出の内訳（令和5年）

（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）



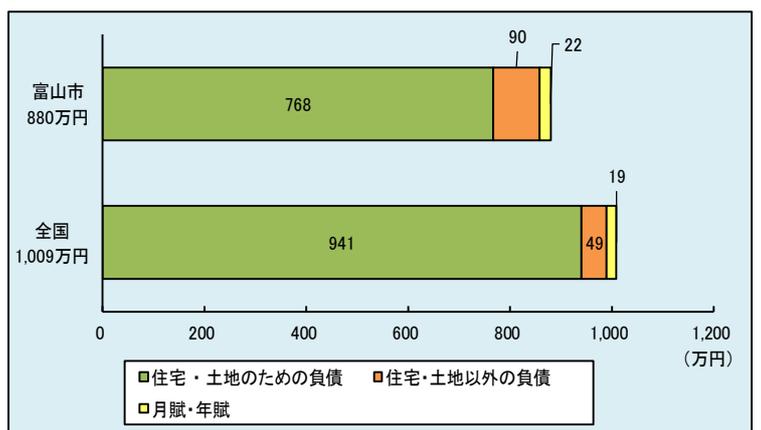
■貯蓄の種類別現在高

（二人以上の世帯のうち勤労者世帯、令和5年）

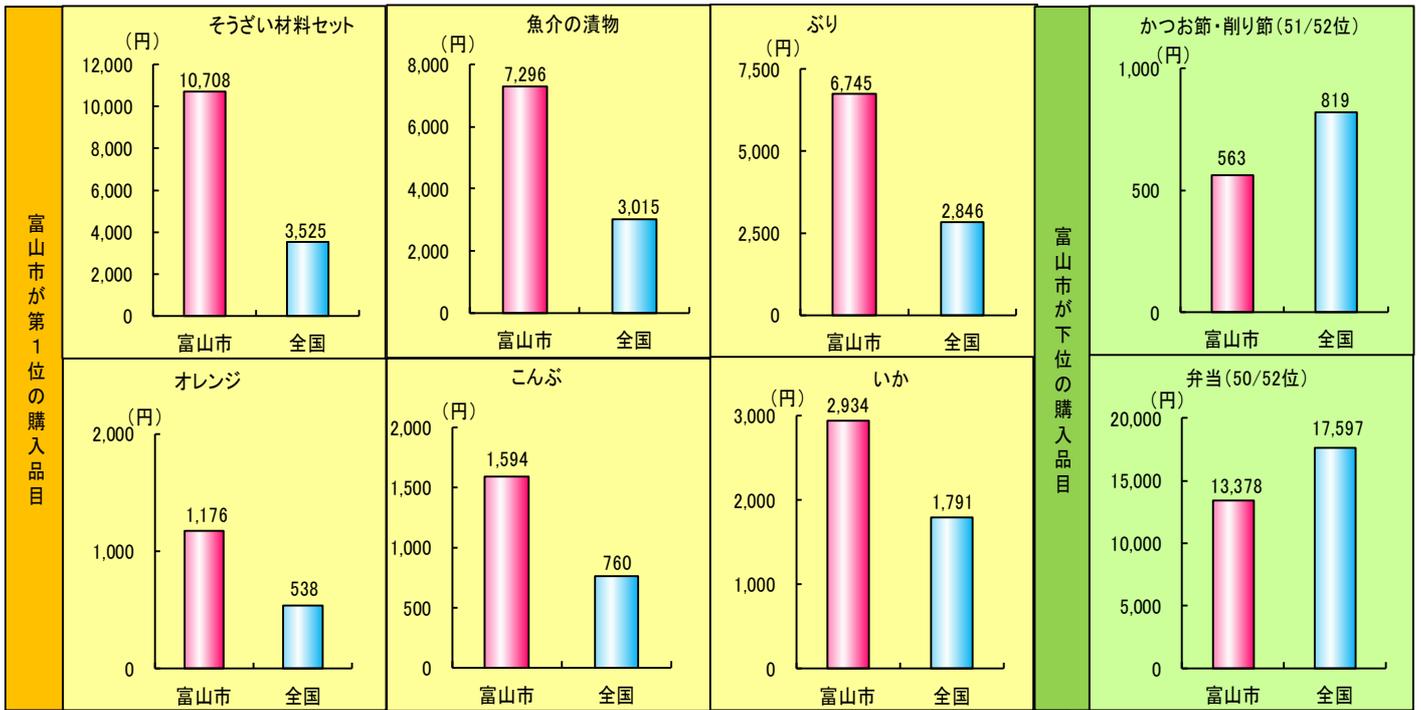


■負債の種類別現在高

（二人以上の世帯のうち勤労者世帯、令和5年）



■ 1世帯当たり年間の品目別支出金額(令和3年～令和5年平均・二人以上の世帯、都道府県庁所在市及び政令指定都市)



資料：総務省「家計調査」

■ 1世帯当たり年平均1か月の都道府県庁所在市主要指標一覧

収入と支出 (令和5年 二人以上の世帯)

	二人以上の世帯				うち勤労者世帯											
	消費支出(円)	順位	エンゲル係数(%)	順位	実収入(円)	順位	可処分所得(円)	順位	消費支出(円)	順位	平均消費性向(%)	順位	平均貯蓄率(%)	順位	黒字(円)	順位
富山市	327,503	4	26.5	34	646,975	13	534,798	9	346,645	12	64.8	26	36.9	16	188,154	14
全国平均	293,997		27.8		608,182		494,668		318,755		64.4		34.8		175,913	

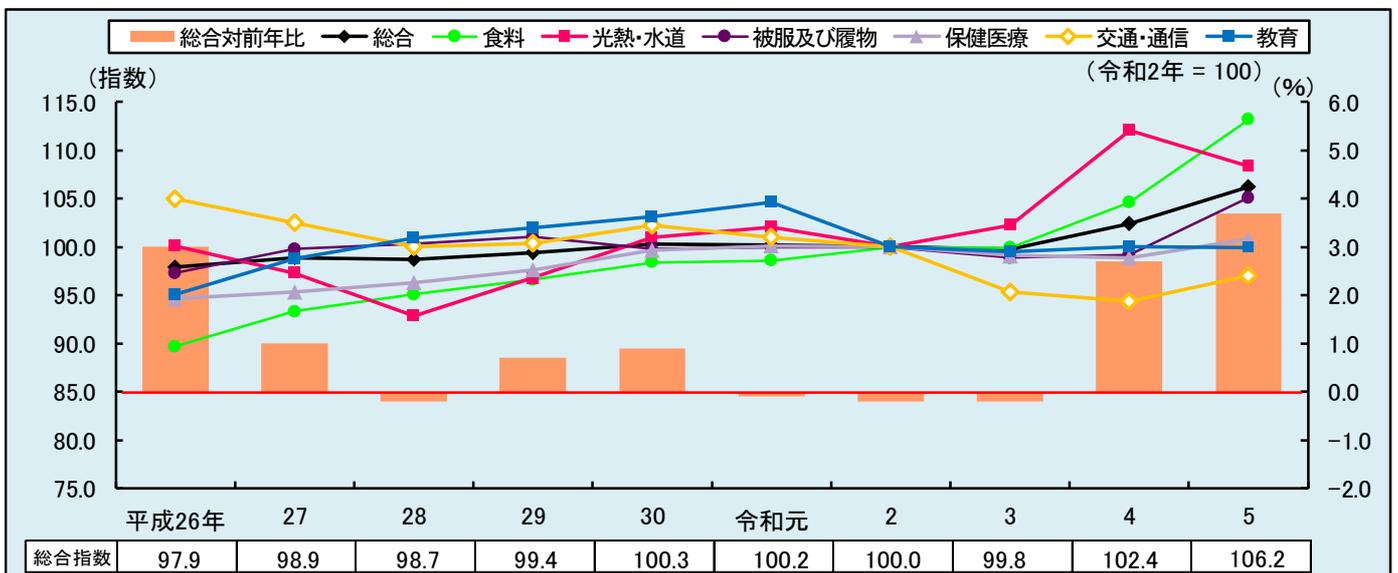
資料：総務省「家計調査」

世帯構成 (令和5年 二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

	世帯人員(人)	有業人員(人)	世帯主の年齢(歳)	65歳以上人員(人)
富山市	3.09	1.75	51.2	0.39
全国平均	3.23	1.78	50.4	0.29

資料：総務省「家計調査」

■ 消費者物価指数の推移と総合指数の対前年比



資料：総務省「消費者物価指数年報」

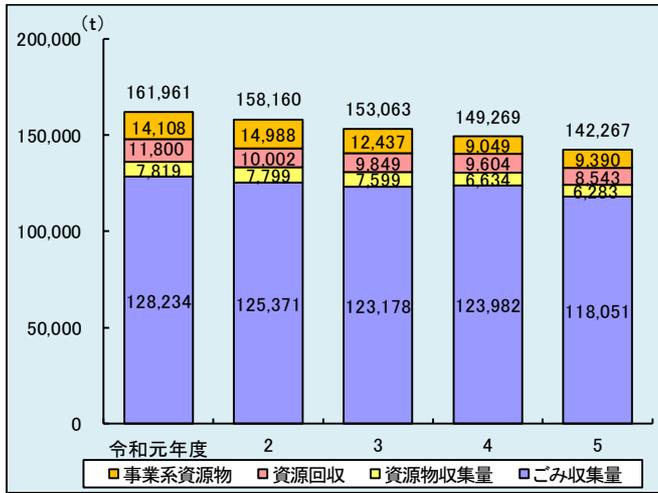
環境

令和5年度のごみ総排出量は、14万2,267トンとなり、昨年度より減少し、過去5年の中で最も少なかった。

都市公園は、箇所数、面積ともに緩やかな増加傾向にある。

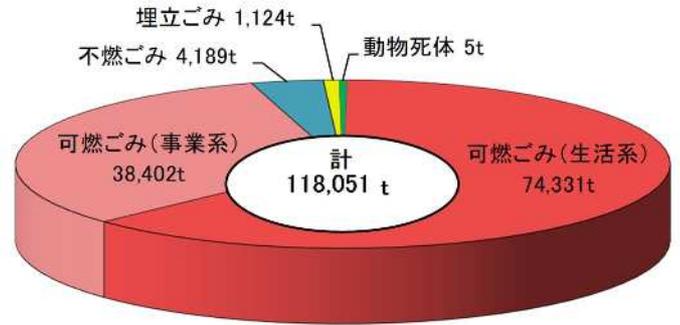
令和5年度の水道普及率は99.00%、下水道普及率は93.46%となった。

■ごみ総排出量



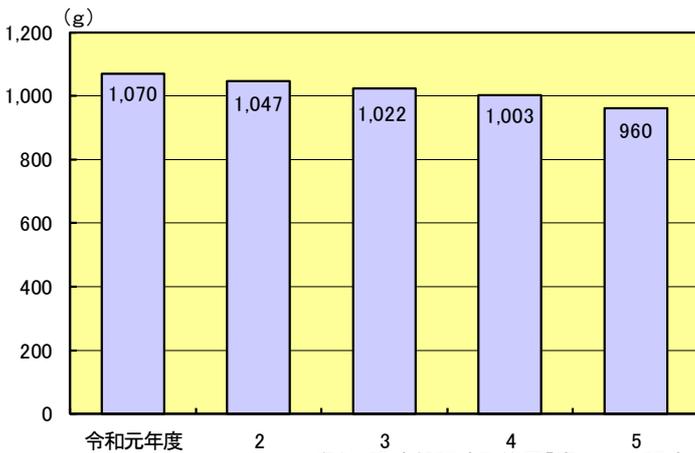
資料：環境部環境政策課「富山市の環境」

■ごみ収集の内訳（令和5年度）



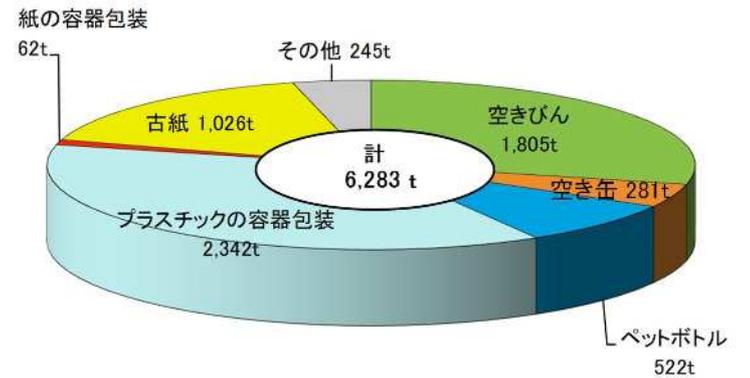
資料：環境部環境政策課「富山市の環境」

■1人1日当たりごみ排出量の推移



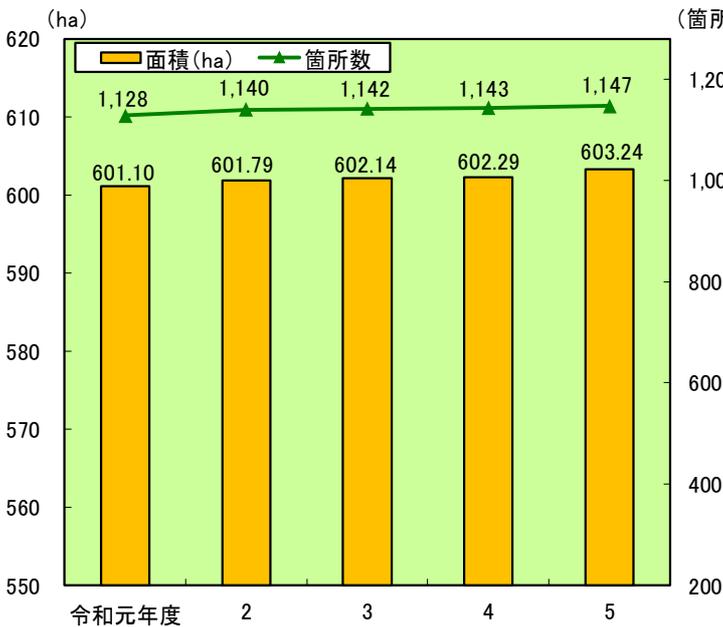
資料：環境部環境政策課「富山市の環境」

■資源物収集の内訳（令和5年度）



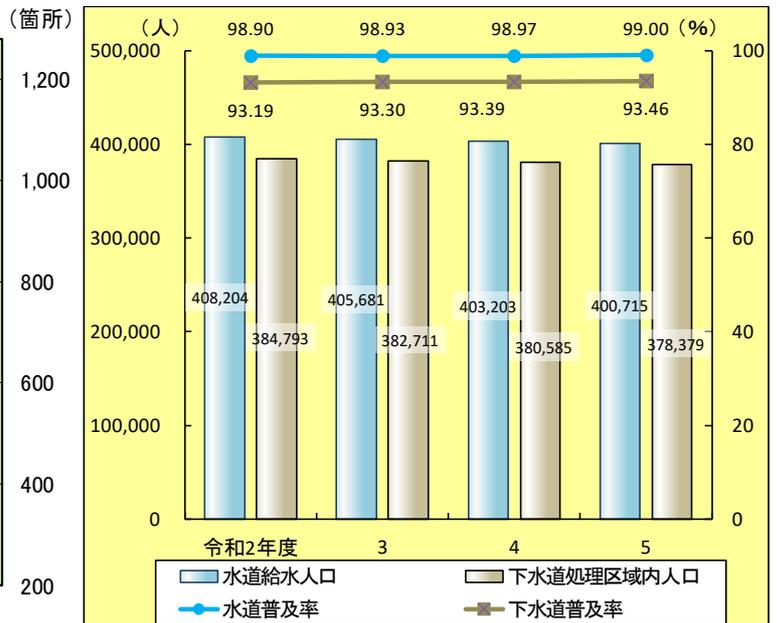
資料：環境部環境政策課「富山市の環境」

■都市公園の推移



資料：建設部公園緑地課

■水道（簡易水道含む）及び下水道普及率

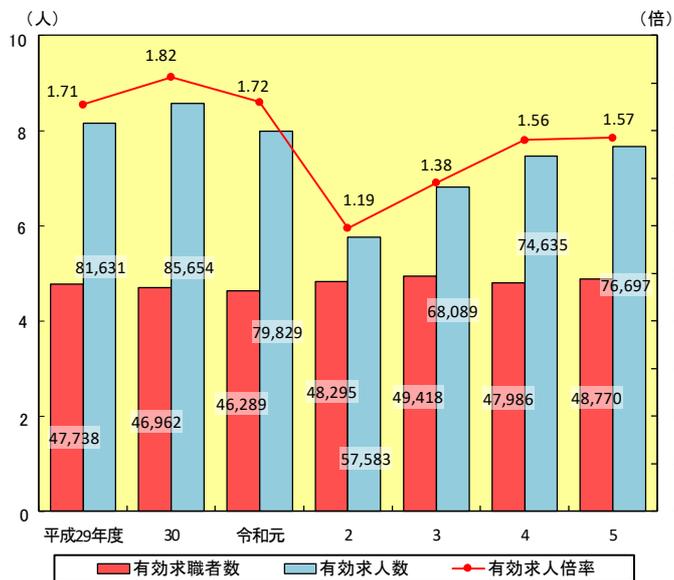


資料：上下水道局経営企画課
上下水道局下水道課

労働

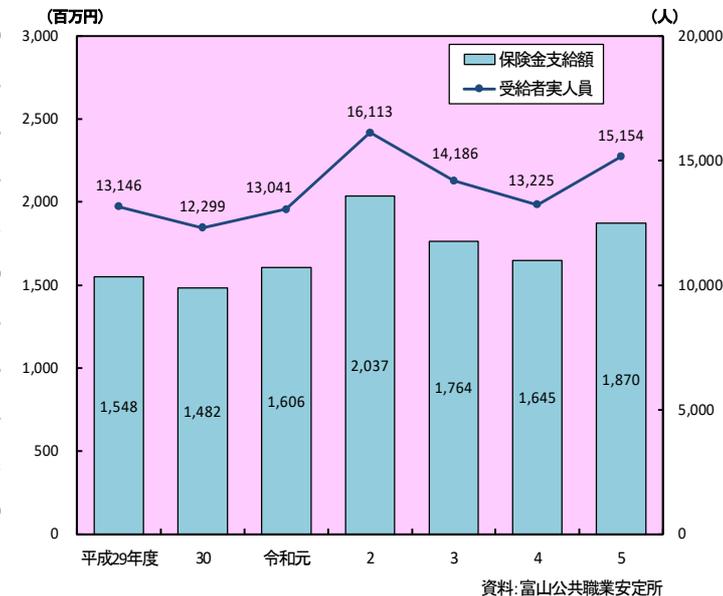
富山公共職業安定所管内の令和5年度一般労働者の有効求人倍率は1.57となり、昨年度よりわずかに増加した。雇用保険の給付状況では、保険金支給額・受給者実人員共に前年から大きく増加した。年齢階級別有業率では、幅広い年齢階級において、富山市の有業率は全国より高くなっている。

■職業紹介状況（富山所管内分）の推移



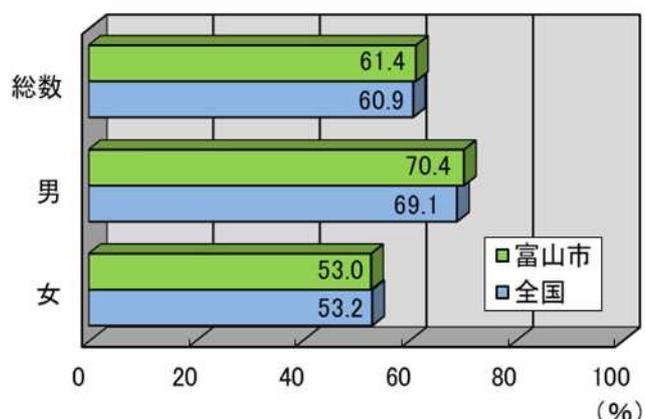
資料：富山公共職業安定所

■雇用保険の給付状況



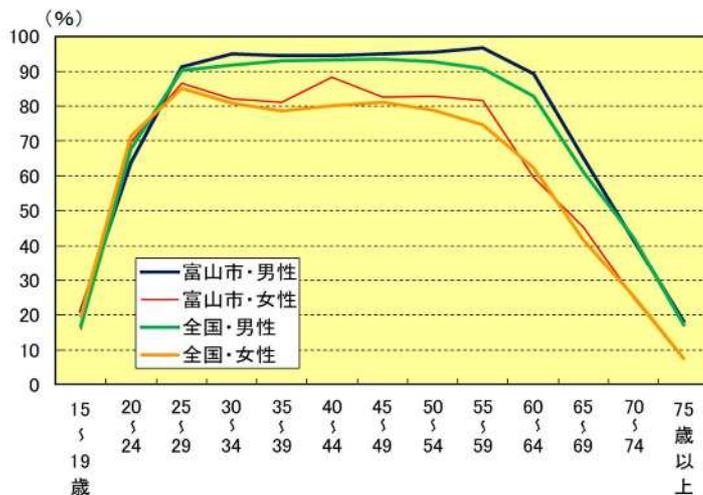
資料：富山公共職業安定所

■15歳以上有業率（令和4年）



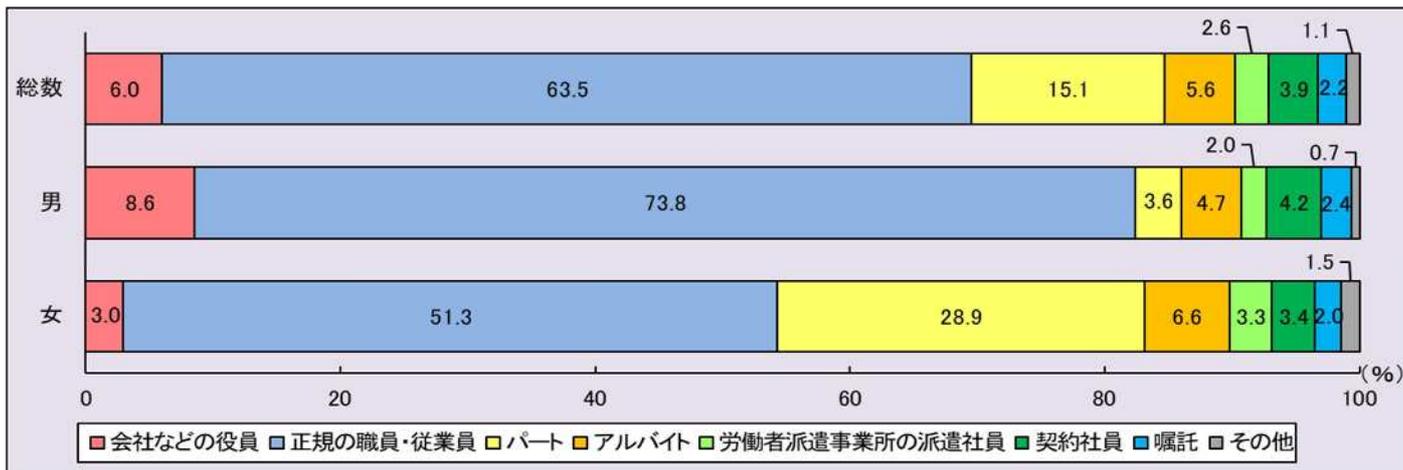
資料：総務省「就業構造基本調査」

■年齢階級別有業率（令和4年）



資料：総務省「就業構造基本調査」

■雇用形態別雇用者割合（令和4年）

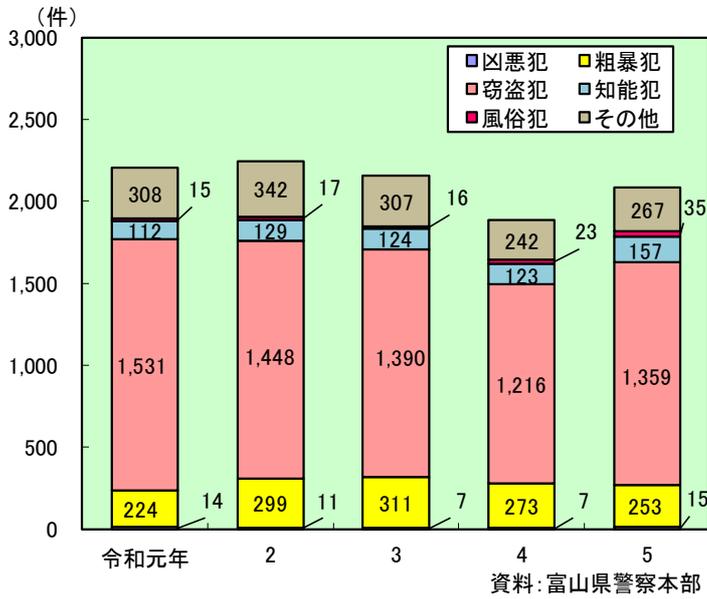


資料：総務省「就業構造基本調査」

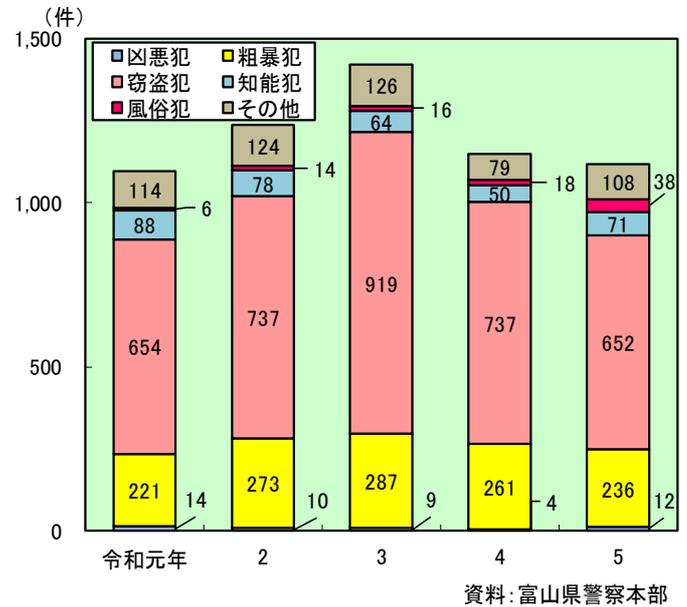
災害と安全

令和5年の刑法犯について、認知件数は前年より増加した。
 令和5年の火災発生件数は、前年より11件増加し、67件となった。
 令和5年の救急車出動件数は23,154件で、増加傾向が続いている。

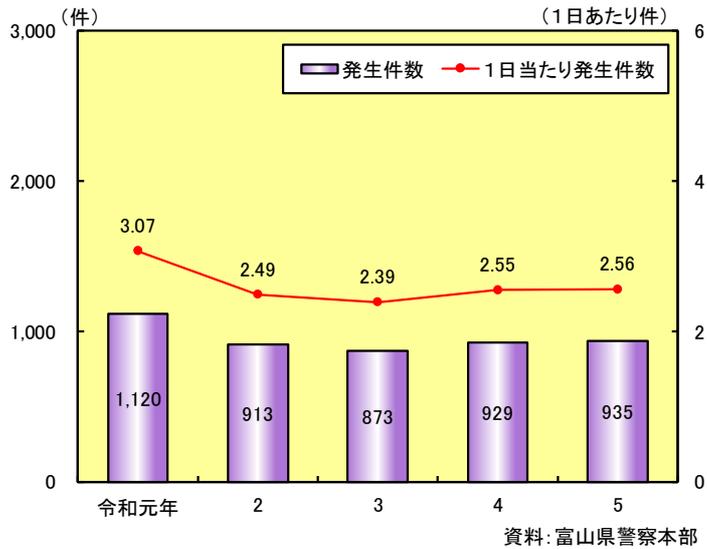
■ 刑法犯認知件数



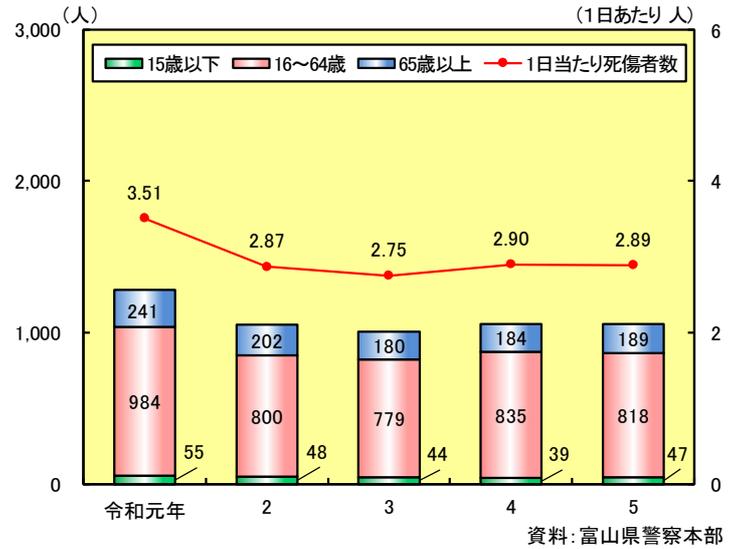
■ 刑法犯検挙件数



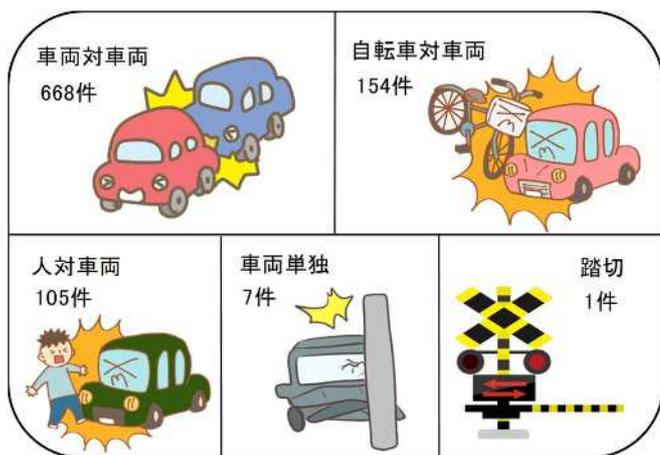
■ 交通人身事故発生件数



■ 交通人身事故死傷者数



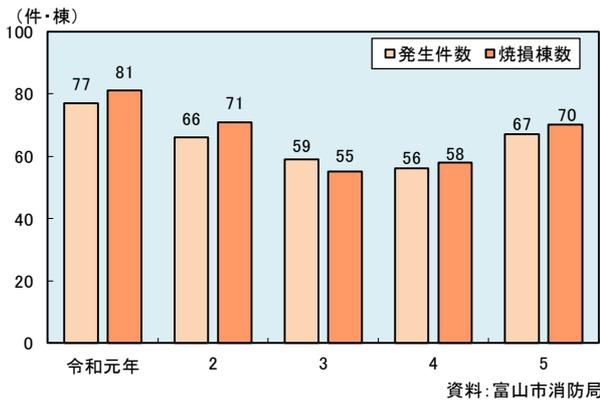
■ 交通人身事故類型別発生件数(令和5年)



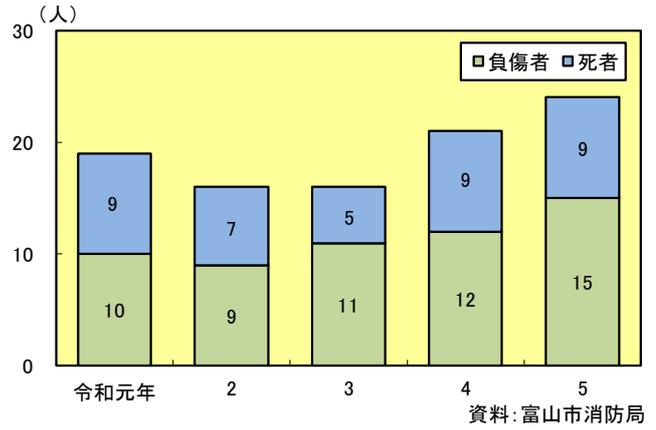
■ 交通人身事故原因別件数(令和5年)



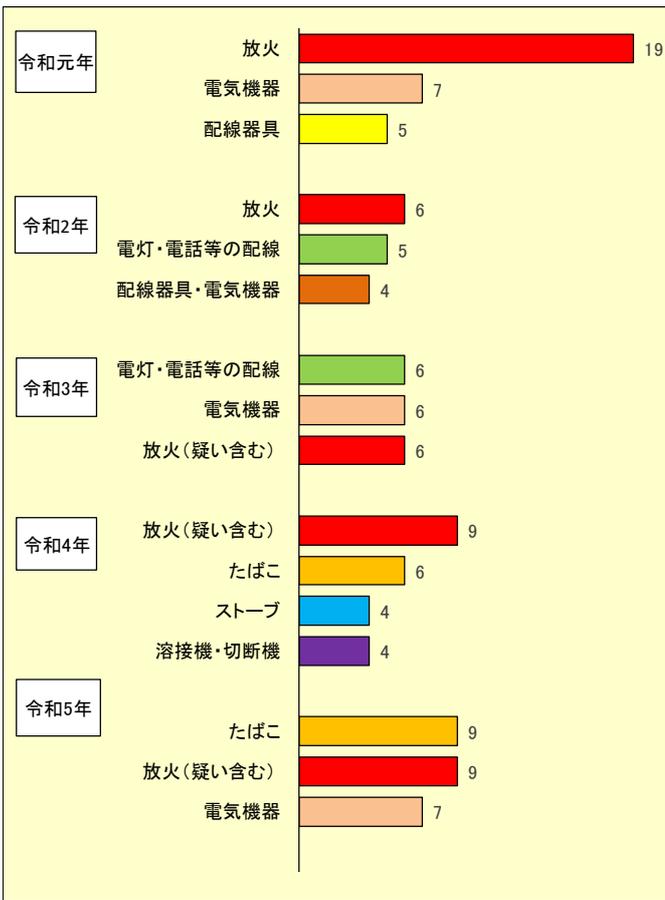
■火災発生件数



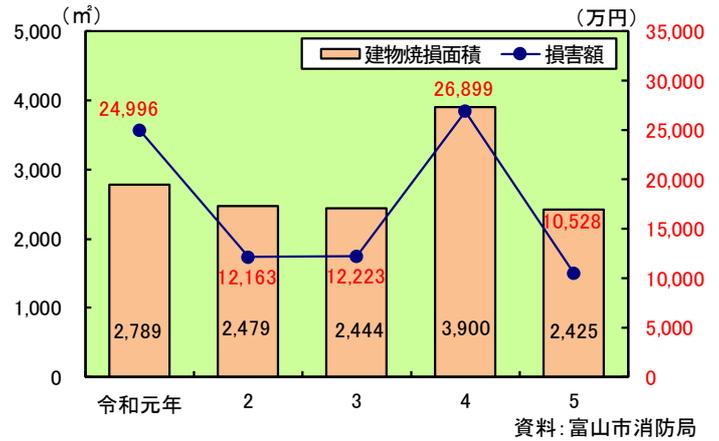
■火災による死傷者数



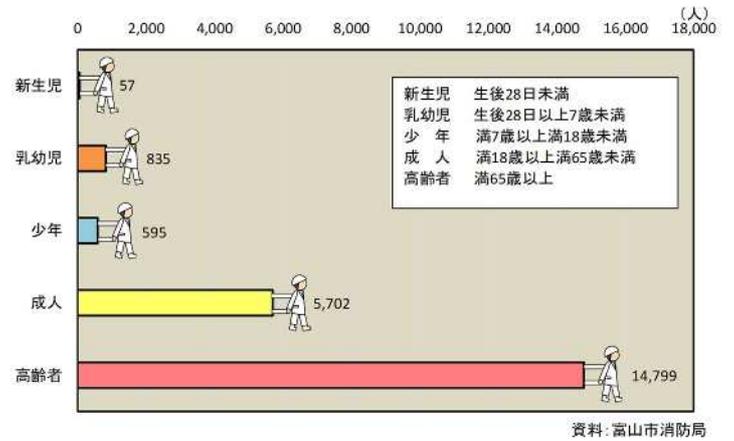
■過去5年間の火災原因別順位



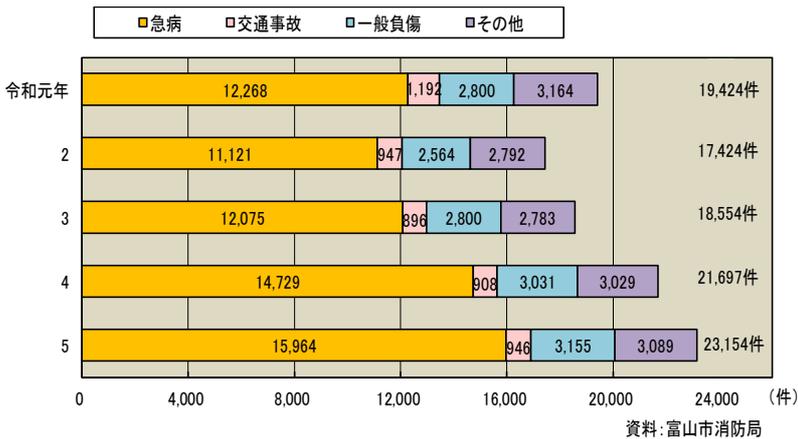
■建物焼損面積及び損害額



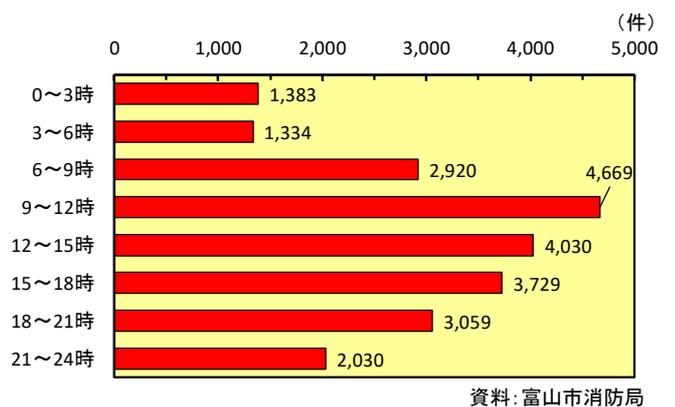
■救急搬送人員数 (令和5年)



■救急車出動件数の推移



■時間帯別救急発生件数 (令和5年)

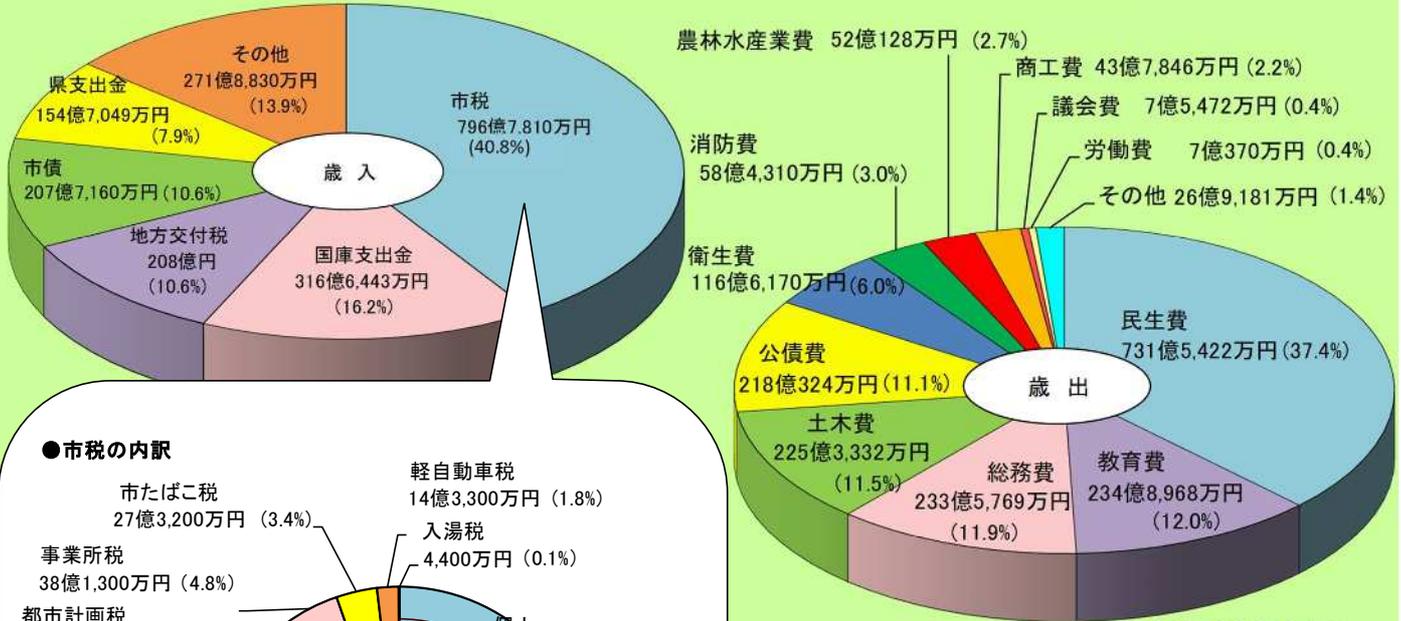


財政

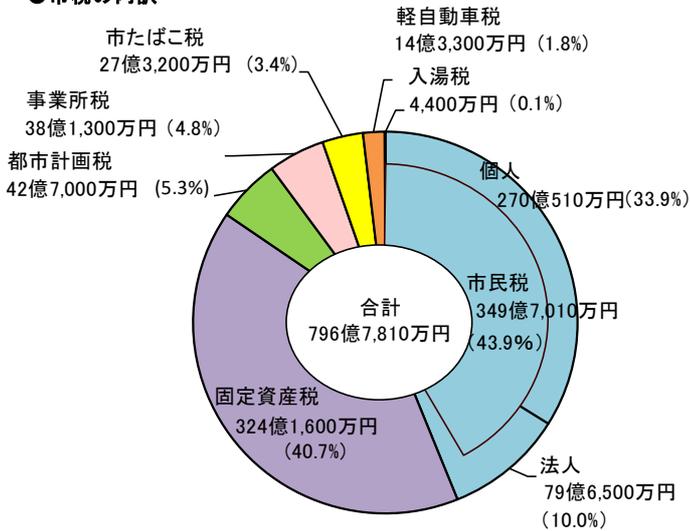
令和7年度の一般会計予算額は、1,955億7,292万円で、市民一人当たりに使われるお金は484,928円となっている。

歳入では、市税が40.8%を占め、次いで、国庫支出金、地方交付税の順となっている。歳出の目的別では、民生費が37.4%を占め、次いで教育費、総務費の順となっている。

■令和7年度 一般会計予算額 1,955億7,292万円



●市税の内訳



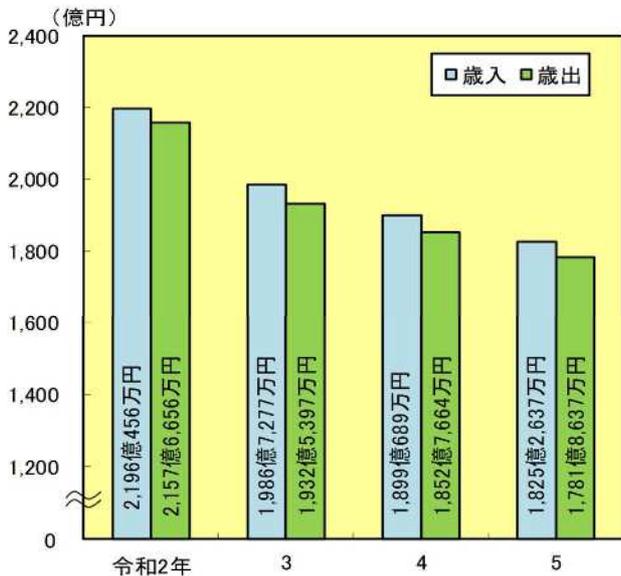
資料：財務部財政課

●市民一人当たりに使われるお金 484,928円



(令和7年1月末住民基本台帳人口で算出)

■一般会計決算額の推移



調査員調査により実施される主な統計調査

名称	実施機関	目的・利用	対象	周期・直近年
●人口・世帯に関するもの				
国勢調査	総務省	人口・世帯の実態、行政施策の基礎資料等	世帯・世帯員[全数]	5年/R2年
●住宅・土地に関するもの				
住宅・土地統計調査	総務省	住宅・世帯の居住実態、住環境政策等	住戸・世帯[抽出]	5年/R5年
●家計に関するもの				
家計調査	総務省	家計収支の実態、生活構造・景気の分析等	世帯[抽出]	毎月
全国家計構造調査	総務省	消費・所得・資産の状況、年金・税制等	世帯[抽出]	5年/R6年
●物価に関するもの				
小売物価統計調査	総務省	消費者物価指数算定資料、年金制度等	事業所・借家世帯[抽出]	毎月
●労働に関するもの				
労働力調査	総務省	完全失業率など雇用・失業の実態、労働問題等	15歳以上の世帯員[抽出]	毎月
就業構造基本調査	総務省	就業形態の状態把握、経済・労働政策等	15歳以上の世帯員[抽出]	5年/R4年
毎月勤労統計調査	厚生労働省	賃金・労働時間等の状況、労働政策等	事業所[抽出]	毎月
●生活に関するもの				
社会生活基本調査	総務省	生活時間・活動の状況、高齢社会施策等	10歳以上の世帯員[抽出]	5年/R3年
●事業所・企業、産業に関するもの				
経済センサス	総務省・経済産業省	事業所・企業の基礎資料、税制・経済政策等	事業所及び企業[全数]	5年/R3年
農林業センサス	農林水産省	農林業の生産・就業構造の実態、農林業施策等	農林業経営体[全数]	5年/R2年
漁業センサス	農林水産省	漁業の生産・就業構造の実態、漁業施策等	漁業経営体[全数]	5年/R5年

統計調査にご協力をお願いします。

Q 調査に答える義務はあるの？

A 統計調査を実施し、正しい統計を得るためには、正確に回答していただくことが必要になります。

もし、回答が得られなかったり、回答されても、その内容が不正確・不完全だったりすると、正確な統計が作成できず、精度の低い統計に基づいて重要な施策を決定したり、経済情勢に関して誤った判断をしたりすることになってしまいます。

そこで、統計法では、国勢調査や経済センサスのような国の重要な統計調査である基幹統計調査について、調査の対象となる個人又は法人その他の団体に対する報告義務(同法第13条)を規定しています。また、「基幹統計調査の報告を拒み、又は虚偽の報告をした者」に対する罰則(同法第61条)を規定しています。(※基幹統計調査の報告義務は、いわゆる「個人情報保護法」によって免除されるものではありません。)

Q 秘密は保護されるの？

A 安心して統計調査にご協力いただけるよう、調査員を始めとする調査関係者に対しては、調査内容について、その秘密を保護することが規定されています。

統計法では、「業務に関して知り得た個人又は法人その他の団体の秘密を漏らしてはならない」(同法第41条)と、さらに、目的外利用・提供の禁止、情報の適正管理義務が規定されています。

また、統計調査員を始めとする調査関係者に対し、「その業務に関して知り得た個人又は法人その他の団体の秘密を漏らした者」に対し「2年以下の懲役又は100万円以下の罰金に処する。」(同法第57条)と規定しています。

統計調査は、国民の皆様と調査の実施に携わる実施者(国・地方自治体・調査員)との信頼関係を基盤として成立し、発展してきたものですので、皆様のご理解を、よろしくお願いいたします。

くらしの移りかわり

	平成17年 (2005年)	平成22年 (2010年)	平成27年 (2015年)	令和2年 (2020年)	令和6年 (2024年)
人 口 (各年12月末現在)	418,511人	417,734人	419,123人	414,102人	403,757人
世 帯 数 (各年12月末現在)	153,059世帯	161,890世帯	172,446世帯	181,636世帯	186,736世帯
人 口 密 度 (各年12月末現在)	337.0人/k㎡	336.4人/k㎡	337.5人/k㎡	333.5人/k㎡	325.2人/k㎡
1世帯当たり人員 (各年12月末現在)	2.73人	2.58人	2.43人	2.28人	2.16人
1日当たり 出 生	9.85人	9.59人	9.10人	7.75人	6.36人
1日当たり 死 亡	10.25人	11.60人	12.50人	12.87人	15.04人
1日当たり 婚 姻	6.25件	5.70件	5.66件	4.76件	4.13件 (令和5年)
1日当たり 離 婚	1.99件	1.86件	1.79件	1.49件	1.32件 (令和5年)
1日当たり 転 入	31.90人	27.69人	31.95人	29.99人	34.56人
1日当たり 転 出	32.41人	25.83人	30.54人	29.41人	33.33人
1日当たり 交通人身事故	9.54件	7.26件	5.05件	2.49件	2.56件 (令和5年)
1日当たり 火 災	0.26件	0.22件	0.19件	0.18件	0.18件 (令和5年)



編集・発行／富山市企画管理部企画調整課
 〒930-8510 富山市新桜町 7-38
 TEL (076)443-2011 FAX (076)443-2202
 E-mail : kikakutyosei-01@city.toyama.lg.jp
<https://www.city.toyama.lg.jp>